

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	英会話 I	担当者	安田 絹子	科目必修区分	必修
授業概要	社会のグローバル化に伴い、英語での基本的なコミュニケーション能力の必要性が高まっている中、保育園や幼稚園で必要となる英語学習を通して、日常会話にも役立つ英語の習得をめざす。				
到達目標	英語での読む、書く、聞く、話す4技能の学習をしながら、発表やコミュニケーション活動を通して、基礎的な英会話表現が出来るようにする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	英語でのあいさつ、自己紹介 Interview			1
	2	Pre-unit 英語でコミュニケーションをするときの基本表現			1
		Unit1	挨拶・自己紹介		
	3	Unit2	園内の案内・道案内		1
		Unit3	登園時の会話・体調を聞く・持ち物や数の表現		
	4	Unit4	工作時間の会話・工作道具・好き嫌いを聞く表現		1
		英語読み聞かせ “The Rabbit and the Tortoise”			
	5	Unit5	園外散歩での会話・集団活動・場所を表す表現		1
		Unit6	園庭での会話・遊具の名前・命令文		
	6	英語読み聞かせ “Momotaro”			1
	7	Unit7	保護者からの相談・好き嫌い・食材の名前		1
		Unit8	お昼寝時間の会話・mustとhave toとShould・英語のジェスチャー		
	8	英語読み聞かせ “The Ants and the Grasshopper”			1
	9	Unit9	1日の活動と様子を伝える表現・クリスマス		1
		Unit10	行事予定についての会話・ifを使った表現・体操の名称		
	10	英語読み聞かせ “The Three Little Pigs”			1
11	Unit11	ネイティブとの打ち合わせ・Shall I…とWill you…?・動物と鳴き声		1	
	Unit12	体調不良の園児との会話・病気やけが・医療品と体の部位名・親族			
12	英語読み聞かせ “Little Red Riding Hood”			1	
13	Unit13	保護者との電話・伝言・乳幼児の保育に関する英語		1	
	Unit14	最後の日の会話・お礼の表現・歌に合わせる動き・誕生日会			
14	英語読み聞かせ “The Mouse’s Wedding”			1	
15	テキスト復習			1	
16	総まとめテスト			1	
	合計時間数				16
教科書	Happy English for Childcare 保育のための基礎英語 (金星堂)				
時間外学習	テキストの単語や本文に関する課題を通して、英会話 I の授業内容の復習				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	実技	講義時期	後期
授業科目	英会話 I SC	担当者	安田 絹子	科目必修区分	必修
授業概要	授業で学んだ保育園や幼稚園で必要となる英語学習を通して、現場で役立つ子ども向けの昔話を作品にしたり、実技で表現したりして、英語で発表する。				
到達目標	英語読み聞かせの教材を基に、グループで協力しながら、実技発表のための練習や作品作りに励み、最終日に発表会を持つ。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	グループ分け 発表内容の決定			2
		昔話や童話・英語版のグループによる発表			
		Momotaro(ももたろう)、The Three Little Pigs(三匹の子豚)、			
		Little Red Riding Hood(赤ずきんちゃん、The Mouse's Wedding			
		(ねずみの嫁入り)、The Rabbit and the Tortoise(うさぎとかめ)			
		発表方法:スキット ペープサート			
	2	材料の配布 作業取り掛かり			2
	3	作業取り組み (グループごとに作品作成)			2
	4	作業取り組み 発表のための練習 (発音やセリフの読みの練習)			2
	5	発表のための練習 (完成した作品を使ってグループごとの実技練習)			2
	6	リハーサル (講師の前で、本番に向けての各グループの実技披露)			2
	7	発表会 (各グループ長を中心に、順番に発表)			2
	8	評価とまとめ			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
16					
17					
18					
19					
20					
	合計時間数				16
教科書	えいごよみきかせ絵本1 (成美堂出版)				
時間外学習	各グループで行う作品の完成や英語発音の練習				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	健康科学	担当者	玉城 楽	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯スポーツ、健康科学の知識理解を深める。</li> <li>・幼児スポーツ教育を行う際の注意すべき指導店やサポート方法を学ぶ。</li> </ul>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康維持や体力向上に対するスポーツ活動の持つ教育意義について説明することが出来る。</li> <li>・「生涯スポーツ」や「SPORTS for all」の理念を推進していく上での条件整備のあり方について批判的に考えることが出来る。</li> </ul>					
授業計画	総授業時間数	時間	授業回数	回	1回授業 50分	授業時間数
	1	オリエンテーション				1
	2	第1章 スポーツの概念				1
	3	第1章 スポーツの概念② ※授業振り返りチェックシート				1
	4	第2章 社会生活の変化とスポーツ				1
	5	第2章 社会生活の変化とスポーツ② ※授業振り返りチェックシート				1
	6	第3章 スポーツ参加の現状と課題				1
	7	第3章 スポーツ参加の現状と課題② ※授業振り返りチェックシート				1
	8	第4章 健康の概念				1
	9	第4章 健康の概念② ※授業振り返りチェックシート				1
	10	第5勝 健康・体力と健康				1
	11	第5勝 健康・体力と健康① ※授業振り返りチェックシート				1
	12	第6章 生活におけるトレーニング				1
	13	第6章 生活におけるトレーニング① ※授業振り返りチェックシート				1
	14	まとめ				1
	15	習熟度テスト				1
	16	解答解説				1
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
	22					
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数				16	
教科書	「生涯スポーツ・健康科学」					
時間外 学習	「生涯スポーツSC」にて最終内容確認を行う					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題提出(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員	備考				
実務経験紹介						

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	情報処理入門 I SC	担当者	阿波連 秀敏	科目必修区分	必修
授業概要	プレゼンテーションソフトウェアの一つであるマイクロソフト社製「PowerPoint」を活用し、自己紹介の作品を作成し他の人向けに発表を行う。				
到達目標	PowerPointのスライドの中に「写真」データや「音楽」データを挿入し、アニメーション機能を使って動きのある作品を作り上げる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	データの保存の仕組み。ネットワークの仕組み。			2
	2	著作権について			1
	3	自己紹介作品の事例紹介。			1
	4	PowerPointに触れてみる。			1
	5	スマホ・携帯から写真を取り込んでみる。			1
	6	プリントされた写真を取り込んでみる。			1
	7	プリントされた写真を取り込んでみる。			1
	8	音楽を取り込んでみる。			1
	9	音楽を取り込んでみる。			1
	10	アニメーションを設定してみる。			1
	11	アニメーションを設定してみる。			1
	12	発表			1
	13	発表			1
	14	発表			1
	15	スクーリングの総括			1
	16				
	17				
	18				
	19				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル教材				
時間外学習	写真や音楽などのデータ挿入に約6時間				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	PowerPointで出来る、写真のトリミングや音楽のフェードイン・アウト等を更に機能を使いこなす。		
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	情報処理入門 I	担当者	阿波連 秀敏	科目必修区分	必修
授業概要	テキストの第1章「情報処理の基礎」～第3章「ソフトウェア」を学習範囲とし、情報の意味とコンピュータの発達過程、ハードウェア/ソフトウェアについて概観します。				
到達目標	コンピュータの歴史や機能を理解し、他の人にコンピュータについて自身の言葉で説明出来るようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業内容のオリエンテーション。レポート作成上のアドバイス。			1
	2	データ、情報、知識の違いについて。			1
	3	コンピュータが2進法を用いる理由。			1
	4	10進法の100を2進法の数字に変換する。			1
	5	コンピュータの歴史(第1世代)			1
	6	コンピュータの歴史(第2世代)			1
	7	コンピュータの歴史(第3世代～第4世代)			1
	8	コンピュータの5大装置			1
	9	コンピュータの入力装置			1
	10	コンピュータの出力装置			1
	11	補助記憶装置(磁気ディスク装置)			1
	12	補助記憶装置(光ディスク装置、フラッシュメモリ)			1
	13	オペレーティングシステムの役割(周辺機器の制御、ユーザインタフェース)			2
	14	オペレーティングシステムの役割(ファイル管理、応用ソフトウェア管理)			2
	15	応用ソフトウェア ・日本語ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト ・データベースソフト、ウェブブラウザ、電子メールソフト等			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				18
教科書	近畿大学九州短期大学発行「情報処理入門」				
時間外学習	近大試験科目(レポート10月27日提出:1500字・12月2日試験日)。毎回、予習復習を行う。				
	レポート作成や試験対策勉強等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	インターネット、新聞、雑誌を通してコンピュータに対する関心を深める。		
	実務経験紹介				

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	日本国憲法	担当者	末吉 彩	科目必修区分	必修
授業概要	憲法が大切にしている原理・原則は何か、実現する為の政治の仕組みなどを体系的に学習する。				
到達目標	日本憲法の基本原理・原則は何か、その原理・原則を実現するための政治のしくみはどうなっているか学習していく。学習していく中で憲法の現実社会におけるの矛盾や問題をひとりの国民として考えてリーガルマインドを養っていく。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	身近な憲法の例、憲法前文			1
	2	現代の憲法 憲法とは何か			1
	3	現代の憲法 明治憲法の制定と特色			1
	4	現代の憲法 日本国憲法の制定			1
	5	現代の憲法 日本国憲法の基本原理			1
	6	国民主権と象徴天皇 国民主権			1
	7	国民主権と象徴天皇 象徴天皇			1
	8	平和主義 平和主義の現実			1
	9	平和主義 憲法9条と日米安保条約			1
	10	平和主義 平和主義と国際貢献			1
	11～12	平和主義 憲法9条と集団的自衛権			2
	13	基本的人権 基本的人権とは何か			1
	14	基本的人権 包括的基本権			1
	15	基本的人権 精神的自由権			1
	16	基本的人権 経済的自由権			1
	17	レポート作成			1
	18	基本的人権 社会権			1
	19	基本的人権 人身の自由と刑事手続きの保障			1
	20	基本的人権 国務請求権			1
	21	基本的人権 参政権			1
	22	基本的人権 国民の義務			1
	23	統治機構 統治機構の原理			1
	24	統治機構 国会			1
	25	統治機構 内閣			1
	26	統治機構 裁判所			1
	27	統治機構 地方自治			1
	28	憲法の保障と改正 憲法の保障			1
	29	憲法の保障と改正 憲法改正			1
	30	レポート作成			1
		合計時間数			
教科書	『日本国憲法』 下村孝 近畿大学九州短期大学通信教育部				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児の心理学	担当者	仲程 斎人	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	保育に生かす教育心理学の意義を理解し、幼児はどのように学習し発達していくのかということや、幼児期の人間関係構築の過程を学ぶ。また、心理学における様々な研究から得られた知見を基に、保育実践の中での工夫や教育的支援・援助、その連携のあり方などを学ぶ。				
到達目標	子どもの発達にかかわる心理学の基礎知識を学ぶことを通して、子ども理解を深めるとともに、幼児期における子どもの学びの過程や特性等について、基礎的な知識を習得し、保育に教育心理学的な視点が生かせるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業ガイダンス(発達を学ぶ意義について、オリエンテーション)			1
	2	第1・2章 発達を学ぶ意義、子どもの発達の環境			1
	3	第3章 発達理論と子ども観・保育観			1
	4	第4章 身体と運動機能の発育、発達			1
	5	第5章 発達を支えるアタッチメント			1
	6	第6章 自己と感情・情動の発達			1
	7	第7章 社会性の発達			1
	8	第8章 認知の発達			1
	9	第9章 言語の発達			1
	10	第10章 発達障害と発達			1
	11	第11章 虐待から考える発達			1
	12	ピアジェの発達理論に学ぶ(スキーマと同化、同化と調整、ピアジェの発達理論における発達段階)			1
	13	第12章 保育に生かす学習理論			1
	14	第13章 遊びの発達			1
	15	第14・15章 乳幼児期の遊びの過程と特性、乳幼児期の学びを支える保育			1
	16	レポート作成(提出) 課題:「ピアジェの発達理論について4つの発達段階をそれぞれ説明し、それらを教育保育にどのように生かせばよいか述べてよ。」			1
合計時間数				16	
教科書	原口 喜充 編『実践に生かす保育の心理学』(株)ミネルヴァ書房2023年4月20日				
時間外 学習	教科書等にて予習復習を兼ねた課題提出 レポート提出				
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考	教育心理学と連動しながら講義を進めていく。		
実務経験紹介	障害児(者)相談支援事業所、保育所等訪問支援事業所 代表(現任)				

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	教育原理	担当者	古堅雄敏	科目必修区分	必修
授業概要	教育の本質・意義・機能に関する理論的知識を習得し現代社会における教育の諸課題について考察する力を身に付ける。				
到達目標	教育の基本概念を理解し、保育者として子どものとらえ方や、現在の教育の課題を把握して、自ら考え、自分の意見を持つことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	1章 教育とは何か 1 教育という概念 2 教育の目的 3 教育と家族(家族の変化・教育と地域社会)			2
	2	2章 幼児教育思想の歴史 1 子ども観の今昔 2 近代教育思想の源流 3 日本の幼児教育と倉橋惣三			2
	3	3章 教育制度の成立と幼児教育の展開 1 江戸期における子どもの教育(寺子屋を中心に) 2 明治期 大正教育と幼稚園令の制定 (託児所)			2
	4	4章 戦後日本における教育の再出発 1 戦時下の幼稚園教育 2 新たな教育制度の成立 3 保育者養成制度の確立			2
	5	5章 教育の法規と制度の基礎 1 日本国憲法と教育基本法 2 幼稚園と保育所の比較 3 子ども・子育て支援新制度			2
	6	6章 諸外国における教育・保育 1 乳幼児期の教育への国際状況(諸外国の乳幼児期の教育における無償化の動向・教育の質を考える) 2 レッジョ・エミリア市の幼児教育 ② テ・ファリキ(ニュージーランド)			2
	7	7章 教育の方法 1 一斉教授と子どもの経験 2 求められる能力の変化(非認知能力への注目) 3 乳幼児期における教育方法①資質・能力②主体的で深い学び アクティブ・ラーニング			2
	8	8章 教育の内容 1 教育内容の基礎 2 乳幼児期の教育内容・乳幼児期の教育のねらい			2
	9	9章 教育の計画と評価 1 教育の計画・評価の実際 2 保育現場におけるカリキュラムマネジメント			2
	10	10章 現代社会と生涯学習 1 生涯学習の概念と理念 2 地域社会における生涯学習の展開			2
	11	11章 教育・保育現場をめぐる現代的課題 1 学びの場の多様化 2 教員養成/保育者養成 3 学校安全への対応			2
	12	12章 連携による教育・保育			2
	13	子どもにかかわる仕事 1. 保育者とは 2. 保育者になるには			2
	14	保育文化論			2
	15	1 まとめ 2 終末テスト			2
	合計時間数				30
教科書	保育のための教育原理				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。試験勉強で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	造形表現法(指導法)SC	担当者	黄金 千恵	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの造形表現の指導に必要となる、様々な表現技法を図画工作と関連させて習得する。さらに、様々な表現技法を活用し、オリジナルの「手作り絵本」制作を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デカルコマニー等の様々な表現技法の習得。</li> <li>・子どもの発達段階に応じた造形表現の指導法を学ぶ。</li> <li>・安全で有効な道具の扱いについて学ぶ。</li> <li>・様々な表現技法を活用してオリジナルの「手作り絵本」制作を行う。</li> <li>・制作後、鑑賞学習を行い、作品を深く味わう。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	(1日目) 様々な表現の習得 (午前) デカルコマニー、ドリップング、ブローイング、スパッタリング、ブラッシング、糸引き絵、パチック、スクラッチ、マーブリング。 (午後) ・デカルコマニー見立て遊び ・糸引き絵見立て遊び ・ファイル作成「仕上げ、作品鑑賞、感想文、制作の記録」 ・「手作り絵本」制作のためのラフ案を作成する。			8
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9	(2日目) ・「手作り絵本」制作 (様々な表現技法より、3つ以上の技法を使用して制作する) ・作品制作後、鑑賞学習を行い作品を深く味わう。 ・レポート制作。 (感想文、制作の記録、教科書を読んでの所感)			8
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	造形表現(指導法)授業にて、造形に関する具体的な知識を深める				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	造形表現法(指導法)	担当者	黄金 千恵	科目必修区分	必修
授業概要	子どもにとって、造形表現は日々の生活と密接に関係し、健やかな心身の成長にとって大切なものである。1人1人の表現の違いを認め、子どもの造形表現を援助し見守れる保育者の育成を目指す。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者自身が個人やグループでの作品制作を通して、表現する喜びや友だちと協力し合う楽しさを体験する。</li> <li>・子どもの成長に応じた造形表現活動に必要な様々な素材、技法、指導法等を学ぶ。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	『様々な表現』			2
	2	～染め紙遊び(伝統文化に触れる)～			
	3	『作る遊び①(手けん玉作り)』			2
	4	～染め紙遊びからの展開、手作りおもちゃ～			
	5	『りんごの観察画』			2
	6	～5感を使つての表現、展示、鑑賞～			
	7	『作る遊び②(水族館制作)』			2
	8	～廃材、自然素材等身近なものを利用して～			
	9	『粘土遊び(植木鉢制作)』			2
	10	～様々な粘土について、紙粘土、色の練り込み～			
	11	『版画遊び』			2
	12	～様々な版画表現、スチレン版画～			
	13	『作る遊び③』			2
	14	～フロッタージュ、クリスマスリース制作～			
	15	『染織遊び』			2
	16	～マイバッグ作り～ (型染)			
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	近畿大学九州短期大学「図画工作」・「造形表現(指導法)」				
時間外学習	造形表現(指導法)SCにて内容をさらに理解を深める レポート1500字				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	児童文化	担当者	城間 寛樹	科目必修区分	必修
授業概要	児童文化及び重要性を十分に理解し、様々な児童文化財(絵本や紙芝居など)に触れ、児童文化という分野の実践を積み、身に付ける。				
到達目標	児童文化及び児童文化財を深く理解し、児童文化財を用いて子どもたちの前で実際に表現することが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	児童文化とは 児童文化の必要性			1
	2	児童文化とは 子どもたちが生み出すもの			1
	3	レポート対策 子どもの遊び			1
	4	レポート対策 遊びの重要性について			1
	5	児童文化財 紙芝居の特徴と魅力について			1
	6	児童文化財 絵本と紙芝居の相違点について			1
	7	絵本の特徴と魅力について			1
	8	読み聞かせの意義			1
	9	遊びとスポーツから育つもの①			1
	10	遊びとスポーツから育つもの②			1
	11	伝承遊びとわらべうたとの関係性について①			1
	12	伝承遊びとわらべうたとの関係性について②			1
	13	人形劇について①			1
	14	人形劇について②			1
	15	試験対策(ノートまとめ)			1
	16	試験対策(ノートまとめ)			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				16
教科書	文部科学省認可通信教育 児童文化 近畿大学九州短期大学/その他				
時間外学習	教科書・ノートに予習復習を行う。 レポート(1500字)作成等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	児童文化SC	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに関わる領域、生活そのものが児童文化であることを理解する。</li> <li>・子どもたちの為に作りだされたものや、子ども自身が作り出しもの、生活の中で育まれてきた遊びである伝承遊び等を知り、体験する。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童文化とは、児童文化財とは何かを歴史を追いながら理解し、現在の児童文化について考える。</li> <li>・子どもたちの生活、成長に関わる領域の文化であることから、子どもの為の児童文化財をつくる。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	児童文化と何か。歴史に見る子どもの存在。			2
	2	日本での児童文化の歴史			2
	3	現代における児童文化の様(新聞やインターネットの利用)			6
	4	児童文化財制作(手作り絵本または紙芝居)			4
	5	制作物の発表			2
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和5年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	社会福祉	担当者	上原 健二	科目必修区分	必修
授業概要	社会福祉の視点を踏まえて現代社会における様々な福祉的ニーズを捉える。理論的な枠組みから社会における社会福祉の役割を捉えながら、歴史的変遷を踏まえて培われてきた理念的な価値を学ぶ。その上で、実際のがわ国における法制度、実施体系などの実際を学ぶ。				
到達目標	社会福祉の概要を概観し、保育(児童福祉)・幼児教育で求められる専門的視点(価値・知識)を身につける。また、わが国における社会福祉の法制度に基づいた実際の運営・展開の状況について理解し、他者に説明できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション、「社会福祉」を理解することについて			1
	2	エビデンス(根拠)に基づく専門性について			1
	3	社会福祉における基本的な視点・考え方			1
	4	多様な生活課題について			1
	5	社会福祉の基本的枠組みと価値観・理念			1
	6	「当事者主体」と支援の立場性			1
	7	社会福祉を理解する基本的な視点(ノーマライゼーション)			1
	8	社会福祉を理解する基本的な視点(バリアフリー、ユニバーサルデザイン)			1
	9	社会福祉を理解する基本的な視点(ウェルビーイング、ソーシャルインクルージョン)			1
	10	生活課題の捉え方とニーズ、ICFの概念			1
	11	自助・互助・公助・共助			1
	12	社会福祉の歴史的変遷(欧米を中心に:救貧事業から保護事業へ)			1
	13	社会福祉の歴史的変遷(欧米を中心に:保護事業から福祉国家へ)			1
	14	社会福祉の歴史的変遷(欧米を中心に:福祉国家から福祉社会へ)			1
	15	社会福祉の歴史的変遷(日本の戦後の歩み:社会福祉六法の成立まで)			1
	16	社会福祉の歴史的変遷(日本の戦後の歩み:基礎構造改革、他)			1
	17	社会福祉の法的枠組み(日本国憲法:社会福祉の法的根拠)			1
	18	社会福祉の法的枠組み(社会福祉六法、他)			1
	19	社会福祉の法制度(社会福祉法、社会福祉六法、他)①			1
	20	社会福祉の法制度(社会福祉法、社会福祉六法、他)②			1
	21	社会福祉の法制度(社会福祉法、社会福祉六法、他)③			1
	22	社会福祉の法制度(社会福祉法、社会福祉六法、他)④			1
	23	社会福祉の実施体系・実施機関①			1
	24	社会福祉の実施体系・実施機関②			1
	25	社会福祉の実施体系・実施機関③			1
	26	社会福祉の財源と供給体制			1
	27	相談援助の視点、ソーシャルワークの基本的な理解①			1
	28	相談援助の視点、ソーシャルワークの基本的な理解②			1
	29	相談援助の視点、ソーシャルワークの基本的な理解③			1
	30	テストと振り返り			1
	合計時間数				30
教科書	『最新保育士養成講座 改訂第1版 第4巻 社会福祉』全国社会福祉協議会 2022年3月 2,090円				
時間外学習	毎回の授業範囲を予習しておくこと。 授業内容を踏まえて、計画的に学習内容の習得に努める。				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点) 合計100点満点で評価する				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和5年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	社会的養護 I	担当者	山城 晋平	科目必修区分	必修
授業概要	社会的養護の場として児童福祉施設において、児童の養護に従事するための必要な専門知識と技術、また施設養護における専門職としての在り方について、社会福祉における現場での実務経験を活かし実践上の課題を踏まえ、具体的な事例を提供し解説する。				
到達目標	①社会的養護の意義と歴史の変遷について知る。②社会的養護の制度や実施体系等を位置づける。③社会的養護における児童の人権擁護及び自立支援等について価値を認める。④施設養護における家庭支援の重要性とその実践方法について考察する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション(自己紹介)			1
	2	1講:社会的養護の理念と概念			1
	3~4	2講:社会的養護の歴史の変遷			2
	5~6	3講:子どもの人権擁護と社会的養護			2
	7~8	4講:社会的養護の基本原則			2
	9~10	5講:社会的養護における保育士等の倫理と責務			2
	11~12	6講:社会的養護と法体系			2
	13~14	7講:社会的養護のしくみと実施体系			2
	15~16	8講:社会的養護とファミリーソーシャルワーク			2
	17~18	9講:社会的養護の対象と支援のあり方			2
	19~20	10講:家庭養護と施設養護			2
	21~22	11講:社会的養護にかかわる専門職			2
	23~24	12講:社会的養護に関する社会的状況			2
	25~26	13講:施設等の運営管理の現状と課題			2
	27~28	14講:被措置児童等の虐待防止の現状と課題			2
	29	15講:社会的養護と地域福祉の現状と課題			1
30	科目修了試験			1	
合計時間数				30	
教科書	『社会的養護 I』 中央法規出版 編集 相澤仁、林浩康				
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う。 試験等で総合的に学習内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和5年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と言葉	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	・言葉の発達の理解や指導について正しい考え方、導き方の根拠を知り、実践の指針とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例を通して実践すべき指導や援助の仕方を説明することができる。</li> <li>・児童文化財を通して言葉の発達の教育的効果をあげることができる。</li> <li>・言葉の発達の遅れのある子ども達に対する関わり方を予測し、適用することができる。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1～2	・人の生活と言葉			2
	3～4	・乳幼児期のことばの発達と環境			2
	5～6	・領域「言葉」のねらいと内容			2
	7～8	・領域「言葉」の具体的な内容			2
	9～10	・言葉かけを中心としての援助とかかわり(ワーク)			2
	11～12	・保育教材(パネルシアター・絵本)の選択と扱い方(実践)			2
	13～14	・児童文化財を通しての援助とかかわり			2
	15～16	・言葉の育ち(言語発達)をとらえる視点			2
		合計時間数			16
	教科書	新保育内容シリーズ【新訂】子どもと言葉 萌文書林			
時間外学習	予習と復習				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と人間関係	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要	<p>・これからの時代を生きる子ども達に求められる「他者と協働する力」。幼児期の人間関係形成における保育・教育の在り方を学び、保育者が持つべき視点や技術を習得する事を目的とする。</p>				
到達目標	<p>・社会背景による子ども達への影響を理解し、幼児期における人間関係の重要性について自分の考えをまとめ、発表する。          ・3法の「人間関係」領域について、「10の姿」「3本の柱」に関連付けて説明できる。</p>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション（授業の進め方や人間関係を学ぶ意義について）			1
	2	3法令における領域「人間関係」			1
	3	子どもを取り巻く人間関係 家庭と地域の現状			2
	4	人間関係における保育者に必要な視点			2
	5	特別な支援を必要とする子どもへの保育者の関り			2
	6	領域「人間関係」のねらい			2
	7	正しい幼児理解 / 間違った幼児理解			2
	8	小学校との接続の重要性			2
	9	試験対策			2
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	合計時間数				16
教科書	幼児と人間関係―幼稚園教諭・保育士を目指す―				
時間外学習	幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領を熟読する。 設題を読み取り1,500字程度に自分の考えをまとめレポを提出する。				
成績評価方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と環境	担当者	石津 敦子	科目必修区分	必修
授業概要	・「生きる力」を育てるための「保育の環境」について専門的な知識を身につけ、保育現場での実践に繋いでいく。				
到達目標	・子どもたちに影響を与える環境の現状・課題について、説明することができる。 ・現在の環境で、子どもたち生きる力を養うための保育の工夫、すなわち自然体験・社会体験などの具体的生活体験を重視した保育、特に子どもの自然との関わりを深める保育を、自ら設定して実践的に指導することができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	子どもを取り巻く環境①			1
	3	子どもを取り巻く環境②			1
	4	身近な環境とのかかわりと感性の育ち			1
	5	モノとのかかわりを通して生まれる育ち(学び)(DVD視聴)			1
	6	自然とのかかわりを通して生まれる育ち(学び)(DVD視聴)			1
	7	社会とのかかわりを通して生まれる育ち(学び)			1
	8	保育における「領域」の意義と領域「環境」のねらい及び内容			1
	9	乳児保育における「環境」とのかかわり			1
	10	モノとのかかわりを支える保育の展開			1
	11	自然とのかかわりを支える保育の展開			1
	12	社会とのかかわりを支える保育の展開			1
	13	領域「環境」と小学校教育とのつながり			1
	14	環境における現代的課題と保育「創り手」としての子ども・保育者・保護者			1
	15	共に環境を創造する「創り手」としての子ども・保育者・保護者の育ちあい			1
	16	まとめ 終末テスト			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				16
教科書	新しい保育講座⑨保育内容「環境」(ミネルヴァ書房) 保育所保育指針解説				
時間外学習	教科書・確認テスト・プリント等を使用した予習、復習。				
	日々の生活で出会う乳幼児の姿に関心を持って生活する。				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

## シラバス

5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	教育課程総論	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所保育を含む幼児教育の教育課程について、基礎的基本的な理念と方法を知る。</li> <li>・入園から修了に至る園生活の全てにおいて、幼児期にふさわしい生活を幼児が主体的に展開できるように援助の方法を考察する。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程編成の手順が解り、各幼稚園の教育目標、教育課程を読み解くことができる。</li> <li>・幼稚園教育において育みたい資質・能力と幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿について説明できる。</li> <li>・5領域に基づいた「わらい」「内容」を考へ、指導案を作成する。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
1	「教育課程総論」について(ノート作成)				1
2	5章:教職課程に関する法制や教育課程の基準の変遷				1
3	2章:教育課程の概念 ～4つの要素と教科カリキュラムと経験カリキュラム～ (試験問題②)				3
4	1章:幼児期の特質 ～乳幼児期の発達と発達課題について～ (試験問題①)				3
5	3章:3つの資質・能力と幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿 ～主体的・対話的で深い学び～ (遊びの動画)				2
6	4章:幼稚園・保育所・認定こども園の基本的な性格 (試験問題④)				3
7	6章:幼児教育課程の基本 ～環境を通して行う教育～ (試験問題⑤)				3
8	7章:遊びについて ～遊びとは何か、楽しさをどうとらえるか～ (試験問題⑥)				3
9	8章:幼稚園、保育所、認定こども園の教育の目的と目標 (試験問題③)				2
10	8章:ねらい・内容とその領域 ～5領域相互の関係～				2
11	9章:教育課程、全体的な計画の編成 ～入園から終了までの園生活の総体～(資料:各幼稚園の教育課程)				2
12	9章:指導計画の作成 ～留意すべきポイント～ (資料:各幼稚園の指導案) (試験問題⑦)				2
13	10章:教育課程、全体的な計画の評価				1
14	指導案作成				2
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	合計時間数				30
教科書	あたらしい幼児教育課程総論 岩井勇雄・横山文樹 同文書院				
時間外学習	事前に教科書を熟読し内容理解に努める				
成績評価方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	保育士勤務歴 22年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	生涯スポーツ	担当者	知念 諒	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯スポーツの意味について理解する。</li> <li>・各種スポーツや運動遊びを体験し、自分自身が「できること」に加え、「楽しくできる実施する方法について考える。</li> <li>・生涯スポーツにつながる運動遊びの役割等について理解する</li> <li>・グループで意見を出しながら運動遊び・スポーツの指導案を作成し発表する</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期および青年期における運動、スポーツの意義や果たすべき役割を理解する。</li> <li>・子どもや障がい者を対象とした運動、スポーツ活動に関する基礎的な技能を習得する。</li> <li>・運動遊びやスポーツ活動について学び、指導案を作成することができる。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション、アイスブレイキングゲーム			1
	2	生涯スポーツについて学ぶ・考える(講義&グループ学習)			1.5
	3	生涯スポーツを体験する			1.5
	4	障がい者スポーツについて学ぶ・考える(講義&グループ学習)			1.5
	5	障がい者スポーツを体験する			1.5
	6	運動遊びについて学ぶ・考える(講義&グループ学習)			1.5
	7	運動遊びを体験する			1.5
	8	運動遊び・スポーツの計画指導案作成			2
	9	運動遊び・スポーツの発表			3
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				15
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	「健康科学」の復習				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	幼児と音楽表現	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	保育の現場で歌われる歌を数多く知り、楽しく歌えるようになる。声楽における発声法やピアノの基礎技術を身につける。				
到達目標	・数多くの童謡に親しむ ・正しい音程とリズムで演奏できる ・マーチやバイエル等基本的な曲のピアノ演奏ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	声楽 クラス全体基礎練習、童謡の歌唱			2
	2	声楽 グループレッスン			3
	3	声楽 実技試験 コールユーブンゲン、コンコーネ			2
	4	ピアノ レッスン			5
	5	ピアノ 実技試験			2
	6	声楽 童謡発表会			2
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	音楽＜ピアノ教本＞、音楽＜声楽教本＞				
時間外学習	各自毎日ピアノ自主練をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和5年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	教育心理学	担当者	仲程 斎人	科目必修区分	必修
授業概要	幼児の心理学で学んだことを振り返り、アクティブラーニング要素を取り入れより自身の身体で発達心理学を感じる内容。				
到達目標	教育心理学の立場から保育現場に活かせる知見と照らし合わせ、現代的課題に応える手がかりを得る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業ガイダンス(発達を学ぶ意義について、オリエンテーション)			1
	2	第1・2章 発達を学ぶ意義、子どもの発達の環境			1
	3	第3章 発達理論と子ども観・保育観			1
	4	第4章 身体と運動機能の発育、発達			1
	5	第5章 発達を支えるアタッチメント			1
	6	第6章 自己と感情・情動の発達			1
	7	第7章 社会性の発達			1
	8	第8章 認知の発達			1
	9	第9章 言語の発達			1
	10	第10章 発達障害と発達			1
	11	第11章 虐待から考える発達			1
	12	第12章 保育に生かす学習理論			1
	13	第13章 遊びの発達			1
	14	第14・15章 乳幼児期の遊びの過程と特性、乳幼児期の学びを支える保育			3
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
20					
	合計時間数				16
教科書	伊藤健次(編)『保育双書 保育に生かす教育心理学』(株)みらい 2008年				
時間外学習					
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考	幼児の心理学と連動させながら講義を進めていく。		
実務経験紹介	障害児(者)相談支援事業所、保育所等訪問支援事業所 代表(現任)				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	人間関係(指導法)	担当者	仲地 一	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの人間関係形成は、家庭における保護者の関わり、認定こども園・保育園における保育士の関わりが大変重要である。単に子どもを擁護するだけでなく、月齢・年齢にあわせたステップを数多く繰り返し、乳幼児が多くの「成功体験を重ね自己肯定感を高め」他者や動物・物事等に多く興味を持つ豊かな人間性を育てることのできる保育者になるよう学習を重ねる。				
到達目標	「人間関係」に関する家庭教育・幼児教育の知識・考え方がわかる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	TAとは			0.5
	2	TAの哲学			0.5
	3	TAの概論			1
	4	三段階の自我状態の形成			1
	5	子どもの心を受け止める			1
	6	子どもの心を育む話の聴き方			1
	7	子どもの可能性を引き出す質問の仕方			1
	8	親の心を伝える			1
	9	三人兄弟のパターン(事例パートⅠ)			1
	10	一般論(事例パートⅡ)			1
	11	睡眠と食事について(事例パートⅢ)			1
	12	夜、熟睡できない子について(事例パートⅣ)			1
	13	嘔みつきについて(事例パートⅤ)			1
	14	潔癖症と完璧症(事例パートⅥ)			1
	15	絵本の読み聞かせはなぜ必要か(事例パートⅦ)			1
	16	さまざまな保護者の事例を通して			1
	17	グループディスカッション ○若い女性と水夫 ○海での遭難			1
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	担当者作成オリジナルテキスト				
時間外学習	課題に沿ったグループ学習やレポート作成を通し、内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習・実技	講義時期	後期
授業科目	音楽表現(指導法)	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	楽器が無くても、歌や手足拍子のリズムで音楽を表現することができます。ここでは「リズム」に重きを置いて、座学で音符や音価の理解を深めた後、音符カードを使用し様々なリズムパターンを作り、乳幼児の年齢に合わせたリズム遊びを受講者全員で体験します。「リズムアンサンブル」と「ハンドベル奏」の音楽活動を通して知識の定着を図ります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児の発達段階を理解し、領域「表現」の「ねらい」に沿った音楽活動を指導、援助できる力を身につける</li> <li>・音楽の可能性を工夫して広げ、保育活動の中にふさわしい形で取り入れられる能力を身につける</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	<1日目>			
	2	●拍子記号			
	3	4分音符を1拍としたときの音符の長さ(音価)			1
	4	～4分音符と8分音符の刻み(拍)に合わせて音価を感じる～			
	5	●音符カードを作ってリズムあそび			1
	6	●リズムアンサンブルの演習～二つのグループに分かれて～			3
	7	ソロ部分のリズム作り ～各グループから一人ずつ 二人一組～			0.5
	8	●ハンドベル奏の前準備			3
	9	●ハンドベル奏～個人練習～			
	10	<2日目>			
	11	●リズムアンサンブル ～グループ練習～			1.5
	12	●リズムアンサンブル ～合わせ部分練習、合わせ通し練習～			2
	13	●ハンドベル奏			2
	14	～高音部譜表と低音部譜表に分かれて部分練習～			
	15	～高音部譜表と低音部譜表を合わせて部分練習から通していく～			
	16	●ハンドベル奏 ～通し練習～			1
	17	●リズムアンサンブルからハンドベル奏への立ち位置確認			1
	18	ミニコンサート			
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	合計時間数				16
教科書	音楽(理論)、打楽器練習曲集オリジナル資料				
時間外学習	二日目の活動が滞りなく行えるよう、一日目のスクーリング終了後、各自練習を積み重ねて二日目に臨んでください				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	環境(指導法)	担当者	仲地 あやの	科目必修区分	必修
授業概要	幼稚園教育要領及び保育所保育指針における、「環境を通しての保育」という考え方を学ぶ。話し合い活動で意見交換をしながら、教師が環境に込めるメッセージについて考え、環境構成を学ぶ。				
到達目標	保育内容・環境のあり方を検討するための基本として、幼児教育について考える。特に、領域「環境」について理解を深め、園環境のあり方から保育を捉えることができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	講義概要説明、保育とは何か			1
	2	領域「環境」について			1
	3	子どもの生活と環境との関わり			1
	4	園の環境構成			1
	5	物との関わりと遊び			1
	6	自然環境との関わり			1
	7	数量と図形との関わり			1
	8	幼児と文字・標識との関わり			1
	9	科学との出会いと環境			1
	10	保育と行事			1
	11	子どもを取り巻く社会環境			1
	12	障害児の保育環境			1
	13	幼児と環境教育			1
	14	子どもを取り巻く情報メディア			1
	15	まとめ			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	幼稚園教育要領および保育所保育指針の領域「環境」の部分を読み込んでおくこと。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【まとめレポート(80P)】 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	言葉(指導法)	担当者	大城 彰子	科目必修区分	必修
授業概要	「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」における保育内容「言葉」を理解し、保育者としての子どもの関わり方についての具体的な実践方法について検討し、実践できる力を身につけることを目指す。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間にとっての言葉(言語)の役割・言語獲得の理論を理解し、説明できる。</li> <li>・子どもの言葉を育む適切な環境について理解し、保育者としての子どもの関わり方を身につけ、実践できる。</li> <li>・「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」の保育内容「言葉」を理解し、言語環境の構成・言語の力を育む指導を実践できる。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	人間にとって言葉は何か			1
	2	言葉のはたらき。言葉と人間形成について			1
	3	子どもの成長と言葉の獲得。子どもの発達と表現の発達。4歳児の話。			1
	4	保育所保育指針・幼稚園教育要領における領域「言葉の理解」			2
	5	応答的・積極的関わり、言葉以前のコミュニケーション			1
	6	言葉を通じた楽しい関わり			1
	7	言葉かけを中心とした援助とかかわり。基本的信頼関係の構築。			1
	8	子どもの言葉をひきだす保育者の関わり			1
	9	物語と子どもの表現力・文字への気づき			1
	10~11	子どもの言葉を育む保育実践の構想と実践 (お話作り、わらべうた、絵描き歌、方言、かたるとり他)			4
	12	言葉をめぐる問題、言葉の発達における問題			1
	13	まとめ			1
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	合計時間数				16
教科書	教務オリジナルテキスト、教務研究資料、保育所保育指針解説書、幼稚園教育要領解説書				
時間外学習	課題に沿ったグループ学習やレポート作成を通し、内容を習得する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習・実技	講義時期	前期
授業科目	劇遊び(指導法)	担当者	有川 玲子	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの持つ豊かな感性や表現する力を引き出すための指導法・援助法を体得することを目標とします。自分の身体を確認し、身体運動による表現の特性を知り、イメージと動きの関りを体得し、創造性を豊かにすることを目標とします。				
到達目標	語彙力の少ない子どもたちの表現力を広げ、身体や発声によって感受性豊かになるよう援助することができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	〈1日目〉I ガイダンス II 発達と表現			2
	2	III 基本ステップ、身体表現(リトミック)			1
	3	幼児体操(リズム体操、手具体操、組体操) 幼児の舞踏育成(基本的な動き)、リズムダンス			1
	4	模倣表現(同化～カノン)(動き・ことば) ボディーパーカッション、ボディーパーカッション(声の表現)、図形			1
	5	こどものうた(季節の歌・わらべ歌)の表現あそび 自由表現(自然現象・生活事象・抽象表現)			1
	6	絵本・紙芝居から発展のリトミック・道具を使って表現・手作り楽器・オノマトペ			2
	7	〈2日目〉1日目のおさらい			1
	8	0～1歳児向きと1～2歳児向きの劇あそび(アクトリズム)2グループで製作			2
	9	発表・鑑賞			1
	10	3～4歳児向きと4～5歳児向きの劇あそび(オペレッタ)2グループで製作			2
	11	発表・鑑賞・オリジナルソング作曲・まとめ			2
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				16
教科書	「一人一人を大切にするユニバーサルデザインの音楽表現」／萌文書林 「幼児のリズム体操集」／チャイルド本社 「きれいなちょうちょさん」／大日本絵画 「0～5歳児の劇あそび むかしばなしで発表会 アクトリズム オペレッタ」／Gakken				
時間外学習	劇遊び課題曲ピアノ演奏練習。課題の予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

R.5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・1年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習 I	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	合唱部やブラスバンド部に所属したりピアノを習ったことのある音楽経験者と、全く音楽に触れたことのない初心者が混在するクラス授業なので、初めの2時間は基礎からの一斉授業を行います。3時間目以降は一斉授業と音楽経験者は個々の力に合わせた演習を実施します。声楽は一斉授業を基本とします。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「音楽ピアノ教本」の中から3曲レパートリーにすることができる</li> <li>・コードネームを見て、メロディーに伴奏付けができる</li> <li>・自然な声の出し方を身につける</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	ドを探そう。おへそのド「ハ」。指番号。姿勢と手の形。指運び。			1
	2	「音楽ピアノ教本」 No.1			2
	3	〃 No.2、No.3、No.4			6
	4	〃 No.5、No.6			2
	5	〃 No.7、No.8			7
	6	〃 No.9、No.10、No.11			声楽1.2. 3
	7	〃 No.12、No.13、No.14			↓
	8	〃 No.15、No.16			声楽4. 5
	9	〃 No.17、No.18、No.19			↓
	10	〃 No.20、No.21、No.22			声楽6. 7
	11	〃 No.23、No.24			↓
	12	〃 No.25			声楽8. 9
	13	〃 No.26、No.27、No.28			↓
	14	〃 No.29、No.30、No.31			↓
	15	〃 No.32			声楽コンコーネ
	16	〃 No.33			声楽10.11
	17	〃 No.34			↓
	18	〃 No.35、No.36、No.37			↓
	19	〃 No.38			声楽コンコーネ
	20	〃 No.39			↓
	21	〃 No.40			↓
	22	〃 No.41			声楽12
	23	〃 No.42			声楽13
	24	〃 No.43			↓
	25	〃 No.44			声楽14ab
	26	〃 No.45			↓
	27	〃 No.46			声楽15ab
	28	〃 No.47			↓
	29	〃 スクーリング課題範囲			声楽全範囲
合計時間数				145	
教科書	「音楽ピアノ教本」「音楽声楽教本」「オルガン・ピアノの本1」ヤマハ出版、リズム譜自作				
時間外学習	「ピアノを弾くのは難しい」と感じる人がいるかもしれませんが、ピアノは練習した分だけ必ず上達します。日頃から自主練習を心がけて、レパートリー3曲を目指して頑張りましょう。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	パソコン演習 I	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワープロソフト(Microsoft Word)を用いて簡単なビジネス文書作成とソフトの基本操作を身につける。</li> <li>・保育の現場で必要となるおたよりや各種書類を写真やイラスト等を利用して作成できる。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なビジネス文書の書類が作成ができる。</li> <li>・写真やイラスト等を用いて実務的な書類を作成できる。</li> <li>・Word検定3級の取得</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション(授業シラバスの読み合わせ、PC環境設定等)			1
	2	タイピング基礎(タイピングソフト・ローマ字入力)			1
	3	Wordの基本操作 画面構成 文節変換練習 文章入力練習			1
	4	タイピング・文節変換練習 文章入力練習			1
	5	タイピング・文章入力練習(基本操作・レポート作成方法)			1
	6	タイピング・文章入力練習 段落の書式設定 文字の書式設定			1
	7	タイピング・文章入力練習 (ビジネス文書作成 ワード検定4級程度)			1
	8	タイピング・文章入力練習 表作成と編集方法			2
	9	タイピング・文章入力練習 (表作成練習)			1
	10	タイピング・文章入力練習 段落書式(行間 インデント 改行時の処理)			2
	11	タイピング・文章入力練習段落罫線と網掛け			1
	12	タイピング・文章入力練習 イラストの挿入 配置方法 表示モード			1
	13	タイピング・文章入力練習 オブジェクト作成			1
	14	タイピング・文章入力練習 ページ設定 ヘッダーとフッター			1
	15	タイピング・文章入力練習 段落書式(タブとリーダー)			2
	16	タイピング・文章入力練習 3級練習問題1(解説)			2
	17	タイピング・文章入力練習 3級練習問題1(解答)			2
	18	タイピング・文章入力練習 3級練習問題2 ワードアートの挿入			2
	19	タイピング・文章入力練習 3級練習問題3			2
	20	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題1			2
	21	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題2			2
	22	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題3			2
	23	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題4			2
	24	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題5			2
	25	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題6			2
	26	タイピング・文章入力練習 3級模擬問題7			2
	27	3級サンプル問題(解答・採点・見直し)			2
	28	評価テスト			2
合計時間数				44	
教科書	Word文書処理技能認定試験3級問題集(2016対応)				
時間外学習	授業時間内未消化問題の演習				
	タイピング能力の向上				
成績評価方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	コンピュータ関連企業にて企業インストラクター歴1年6カ月			

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・1年次	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	基礎実践 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	実社会での仕事は様々な方との関わりで進みます。社会人としての基本動作を身につけ、丁寧な言葉遣い(敬語)を話し、コミュニケーションの向上を目指します。「知っている」ではなく「いつも実践している」を目指し正しいビジネスマナー習得を図ります。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じの良い身だしなみや表情、挨拶ができ、丁寧な言葉遣いで話すことができる</li> <li>・保育現場のマナーを知り、実習における電話対応やオリエンテーションが行える</li> <li>・センスアップセミナーを通し、自己表現力を高める</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
1	導入(入学オリテ) 授業概要説明・自己紹介(テキスト読合せ・名刺交換)				2
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育学生のマナー・保育場面における気を付けたいマナーを知る (P10～15、P26, 27)</li> <li>・基本的な身だしなみやスーツの着こなしを知る(スーツ/髪型/リクルートメイク)～スーツ登校に向けた身だしなみの確認～</li> </ul>				2
3	リクルートメイク講習(B'modeにてコラボ授業)				2
4	敬語の基本を知る <ul style="list-style-type: none"> <li>・尊敬語、謙譲語、丁寧語を知る</li> <li>・会話文を作成する</li> </ul>				2
5	接遇用語を知る <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話対応のルール</li> <li>・インターンシップ先への依頼がけ(電話対応練習)</li> </ul>				2
6	来客対応①(受付・名刺交換・取次ぎ・お茶接待)の知識と実技				2
7	来客対応②実技テスト(接遇室でグループ実演)				2
8	電話対応① <ul style="list-style-type: none"> <li>・発信業務の心構えと注意点</li> <li>・受信業務(不在時の対応)</li> </ul>				2
9	電話対応② <ul style="list-style-type: none"> <li>・受信業務(評価テスト・伝言メモ作成)</li> </ul>				2
10	センスアップセミナー対策① (前年の映像紹介、入退室および挨拶の練習)				2
11	センスアップセミナー対策② 模擬面接(1回目) (入退室、自己PR、フィードバック)				2
12	センスアップセミナー対策③ 模擬面接(2回目) (入退室、自己PR、質疑応答、フィードバック)				2
13	センスアップセミナー対策④ 模擬面接(3回目) (入退室、自己PR、質疑応答、フィードバック) ※プレ直前				2
14	センスアップセミナー対策⑤ 模擬面接(4回目) (入退室、自己PR、質疑応答、フィードバック) ※プレ振り返り				2
15	センスアップセミナー振り返り 季節の行事のマナー				2
	合計時間数				30
教科書	保育のマナーと言葉・オリジナル資料				
時間外学習	授業開始前に、前授業内容を復習する。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	OA機器・自動車販売系企業での営業職歴 4年				

## シラバス

令和 5 令和5年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	手遊びや絵本の読み聞かせの仕方、子どもたちへ演じ方やエプロンシアターをはじめ、自己紹介グッズなど実際の保育現場で活用できる教材の作成や研究を行い、保育技術を身につけ、自分の好きを探す。				
到達目標	手遊びや絵本の読み聞かせ、子どもたちへの演じ方やエプロンシアターの製作等を通して、保育技術の習得をめざす。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習室・ライオンルーム(601)の使い方			1
	2	製作物の作り方			2
	3	自己紹介グッズ(パタパタ・スケッチブック・ファイル等) 自分でやりたい自己紹介グッズを調べ・製作・発表実践			12
	4	日直札の製作			4
	5	手遊び(手遊びについて・グループに分かれ実践・発表)			6
	6	絵本の読み聞かせ(各年齢に合った絵本・読み聞かせ実践)			6
	7	裁縫の基礎			4
	8	名札作成			10
	9	エプロンシアター(製作・発表練習)			53
	10	学習発表会(製作・練習)			20
	11	集団遊び(オオカミさん・椅子取りゲーム・貨物列車こっこ・フラフープゲーム)			2
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	合計時間数				120
教科書	最新 保育園幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	保育インターンシップ、製作内容決め				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	通年
授業科目	実習指導 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	インターンシップや2年次の実習の目的を理解した上で実習先を決め、電話掛けや依頼文書の発送の仕方を身に付けると共に、実習に行く際の注意点など基礎的な知識と技術を習得する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に電話掛けや文書の発送をすることで、事務的な作業内容を知ることが出来る。</li> <li>・実習先への電話掛けや依頼文書発送、インターンシップを経験し、実習との違いを学ぶことで2年次の実習へ期待を持ち、実習準備をすることが出来る。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育園インターンシップの目的			2
	2	保育園インターンシップ先決め			
	3	保育園インターンシップ 電話掛け			2
	4				
	5	保育園インターンシップ 依頼文書発送			1
	6	保育園インターンシップ オリエンテーションアポ取り電話掛け			1
	7	インターンシップへ行く前に			1
	8	お礼文作成・発送			2
	9				
	10	インターンシップの振り返り			2
	11				
	12	インターンシップと実習の違いについて・実習先希望アンケート			1
	13	次年度、保育実習 I 実習先決め 保育実習 I 電話掛け			2
	14				
	15	保育実習 I 依頼文書発送			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	最新 保育園・幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	「実務研修」保育園インターンシップ				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	志学 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	周囲との協働を保ちつつ、使命感を持って行動できる”自立心”を育成し、与えられた人生に感謝しながら高い志をもって歩む力の必要性に気付く事を目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考える力、聴く力、話す力を養い自己理解、他社理解を深め協働する力が身につく</li> <li>・考える、まとめる、書く力を養い学習したことを日々の生活で実践し習慣化することができる</li> <li>・自分の考えや意見をまとめ、発表し表現力や伝える力が自ら高められる</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
1	序章 授業のねらい・学習目標 映像 ①植松努氏「思うは招く」 ②日本理化学工業「働くことが人生の喜び」				2
2	第1章 感謝 恵まれている生活環境を認識し、感謝心が人生のエネルギーになることを知る 映像 ①世界が100人の村だったら ②タイのCM「脳腫瘍の父」				2
3	第2章 感動 「協働」の態度を持った学校生活や協力する力を持つ 映像 「FISH! 哲学」				2
4	第3章 思いやり・気配り ルール・モラルを考える・人の価値観とマナー 映像 ①「寛大を忘れない」 ②「飲酒運転撲滅啓発」 ③「バスと赤ちゃん」				2
5	第4章 明朗 明朗な表情・態度・動作が与える好感度の大きさを認識する 実践 「TA交流分析」				2
6	第5章 挨拶 良い人間関係を築く一歩としての挨拶				2
7	第6章 素直 自己成長をはかる鍵は、他社の意見を受け止める素直さにある。叱られることの有り難さを知る。 映像 コニカミノルタ「大嫌いな上司」				2
8	第7章 プラス思考 プラス思考が自分の能力・可能性を大きく広げる 映像 「レジ打ちの女性」				2
9	第8章 チャレンジ精神 成功の本質は考え方や気持ちの持ち方、行動から成り立っていることを認識する 映像 ①植松努氏「思うは招く」 ②おしえて！イチロー先生(YouTube)				2
10	第9章 永久戦力 永久戦力を目指して、自分の理想像を描く。正範語録から振り返る学校生活 映像 伊藤真奈美「World's Best 2019」				2
	合計時間数				20
教科書	KBC学園 志学 I・II				
時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の各種事例を深く掘り下げる</li> <li>・同様事例を独自に情報収集する</li> </ul>				
成績評価方法	レポート提出をもって「履修」評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	実務研究 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	保育技術を学んだ後、実際に保育現場(保育園、施設等)に行き、子どもたちと関わってみたり、保育士の動きを見ながら保育の仕事について深く学ぶ。				
到達目標	実際の現場で、子どもたちとの関わり方や、動物への接し方、施設での体験をする中で、2・3年での各実習に活かせるような技術を身に着ける事を目標とする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育園インターンシップ体験			12
	2	施設(ニライカナイ)インターンシップ			8
	3	エプロンシアター発表会			4
	4	KBC学園グループ校「ペットワールド専門学校」とPetコラボ事前勉強会			2
	5	学園系列保育園「めぐみの森」にてPetコラボ(ミニミニ動物園)の開催			4
	6	学習発表会リハーサル			4
	7	学習発表会			4
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				38
教科書	最新 保育園・幼稚園の実習 完全マニュアル/保育のマナーと言葉/その他資料				
時間外学習	保育園インターンシップ先を見つける。体調管理、時間管理				
成績評価方法	出席、実習態度で評価。				
	学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科1年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習 I	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。				
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することが出来る。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	【入学式】【入学オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、校長講話、近大手続き、リレーションなど				16
2	【学力テスト】3科目→国語・数学・英語				3
3	【新入生歓迎会・旭町校舎親睦会】 大原・エルケア合同の全体スポーツ大会(場所:那覇市民体育館)				6
4	【保育科歓迎会】 保育科1年、2年、3年合同歓迎会				6
5	【清掃ボランティア】 学校周辺でゴミ拾いボランティア実施(1・2年生合同)				3
6	【志講演会】				4
7	【献血】 沖縄赤十字血液センターの方を招いての講話				2
8	【リクルートメイク】B'modeビューティーモードカレッジとコラボ				2
9	【ビーチパーティ】 大原・エルケア合同のビーチパーティ				6
10	【性教育】 助産師の方を招いての講話				2
11	【長期休暇、長期休暇後の過ごし方】				8
12	【沖縄芝居鑑賞会】 国立劇場沖縄にて沖縄芝居鑑賞				4
13	【保育園・幼稚園実習報告会】 2年生より、保育園実習後の報告会				2
14	【センスアップセミナー】 センスアップセミナー練習等				30
15	【校内行事】 沖専各体育大会、学習発表会準備、救命救急学習、各行事振り返りなど				50
16	【レポート・試験対策】 近大科目(試験・授業)のレポート対策				45
	合計時間数				189
教科書					
時間外学習	各授業・行事における事前準備や調べ学習を指示。 前後の各実施委員会活動				
成績評価方法	各授業・行事終了後のレポートでの到達目標達成度にて評価を行う 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	子ども家庭福祉	担当者	糸満 健次郎	科目必修区分	必修
授業概要	子ども家庭福祉の歴史的背景から、その関連機関など子どもを取り巻く環境を幅広く学ぶ。				
到達目標	子どもと家庭に関する幅広い内容を学習し、児童家庭福祉の概要を解釈する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	現代社会と子ども家庭福祉			3
	2	子ども家庭福祉の歴史、子ども家庭福祉に関わる法律①			3
	3	子ども家庭福祉に関わる法律②、子ども家庭福祉の機関と専門職			3
	4	レポート対策①			3
	5	児童福祉施設			3
	6	子ども家庭福祉サービス①			3
	7	子ども家庭福祉サービス②			3
	8	保育サービス、少子化対策と子育て支援			3
	9	レポート対策②			3
	10	まとめ			3
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				30
教科書	「児童家庭福祉第3版」ミネルヴァ書房				
時間外学習	事前に教科書を熟読し、内容理解に努める。予習復習を行う。 レポート提出				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	保育原理	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要	保育専門職に求められる知識と合わせて、倫理観やリマインドを身につける事を目的として授業を実施する。また諸外国の保育、日本の保育の歴史、そして現代の保育・幼児教育の内容に触れ、自分の保育観の確立へとつなげていく。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿、育みたい資質能力の3つの柱が言える。</li> <li>・幼稚園、保育園、子ども園を比較し、共通点及び相違点を説明できる。</li> <li>・保育の歴史を理解しフレーベル、ルソー、倉橋想像などの思想と功績についてグループでまとめる</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション（授業の進め方や保育原理を学ぶ意義について）			2
	2	①県内市町村の保育教育施設の現状 ②幼保子ども園の違いと共通点			2
	3	乳幼児保育の構造と内容の基本構造			2
	4	①子どもの人権 ②保育者の専門性			2
	5	①乳児、3歳未満児、3歳以上時の保育の役割と機能			4
	6	中間試験			2
	7	保育所保育指針に基づく保育			2
	8	諸外国の保育の現状と課題 計8か国			6
	9	(スウェーデン、ドイツ、フランス、アメリカ、イギリス、ニュージーランド、韓国、日本)			
	10	諸外国の保育の思想と歴史 計9名			6
	11	(ルソー、フレーベル、オーベルラン、オーウエン、マクミラン、デューイ、アイザック)			
	12	モンテッソーリ、倉橋惣三)			
	13	期末試験			2
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	合計時間数				30
教科書	保育原理 全国社会福祉協議会				
時間外学習	幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定子ども園教育・保育要領を熟読する。 設題を読み取り1,500字程度に自分の考えをまとめレポートを2回分提出する。				
成績評価方法	出席率、授業態度、提出物、試験によって評価する				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	子ども家庭支援論	担当者	前田 由紀実	科目必修区分	必修
授業概要	<p>・保育者は「子どもの最善の利益」を目指して日々保育を行う。そのために、家庭を支援する理論を学び、その方法を身につけることが求められる。社会の変化による子どもを取り巻く環境を点検し、これからの家族の在り方、役割を考える。</p>				
到達目標	<p>・子ども子育て支援新制度の概要を理解し、支援サービス13事業を言える。          ・支援事業内容を理解し、支援対象家庭と必要な支援サービスを結びつけるなど実際にイメージしながらグループ討論をする。          ・子育て家庭を取り巻く環境を理解し、保育教育施設の在り方がわかり説明することができる。</p>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション(授業の進め方、家庭支援論を学ぶ意義)			1
	2	3法から保育教育施設における「子育て支援」の内容を読み取る			1
	3	子ども家庭支援が求められている背景と意義			4
	4	子ども・子育て支援新制度			4
	5	子育て家庭を支える社会資源			2
	6	保育の専門性を活かした子ども家庭支援			2
	7	保育士に求められる基本的態度			2
	8	ペアレントトレーニング 要保護児童及びその家庭に対する支援			2
	9	家庭の状況に応じた支援			4
	10	保育所等を利用する子どもの家庭への支援			2
	11	地域の子育て家庭への支援			2
	12	子ども家庭支援に関する課題			2
	13	試験対策			2
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
		合計時間数			
教科書	新基本保育シリーズ5 子ども家庭支援論 中央法規				
時間外学習	<p>幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領を熟読する。          設題を読み取り1,500字程度に自分の考えをまとめレポを2回提出する。</p>				
成績評価方法	<p>近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする          学校基準により4段階評価とする</p>				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	幼児への特別な支援	担当者	酒井 洋	科目必修区分	必修
授業概要	障害児のおかれている社会的状況と各障害の特性を理解することにより、健常児との統合された環境で保育することの必要性と効果を知る。				
到達目標	1. ノーマライゼーションの理念と障害児保育の実践が共通するものであることが説明できる。 2. 対象となる障害について基本的な理解と保育支援方法を習得できている。 3. 関係機関との連携によって、安全・安心な保育実践が提供できることの関係性を解釈する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	障害の概要と対象・障害児保育の歴史の変遷			2
	2	知的障害の理解と支援・自閉症スペクトラム障害の理解と支援			2
	3	注意欠如・多動性障害の理解と支援・肢体不自由児の理解と支援			2
	4	視覚・聴覚障害の理解と支援・インクルーシブ保育と特別支援教育			2
	5	指導計画の作成と記録および評価・地域の専門機関との連携			2
	6	保護者や家庭に対する支援・諸検査による客観的なこども理解			2
	7	療育とは・発達支援の技法(特にTEACCHプログラムと感覚統合理論)			2
	8	障害児保育をとりまく(医療・保健、福祉、教育の)現状と課題			2
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	よくわかる障害児保育 第2版 ミネルヴァ書房				
時間外学習	予習・復習				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点) 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	子ども家庭支援の心理学	担当者	石津 敦子	科目必修区分	必修
授業概要	1 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、各時期の発達課題について理解する。 2 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達的に「理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。				
到達目標	1 子どもとその家族を取り巻く社会状況に関心を持ち、主体的に関わることができるようになる。 2 子どもの精神保健とその課題について解釈する				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	乳児期の発達①			1
	2	乳児期の発達②			1
	3	幼児期の発達①			1
	4	幼児期の発達②			1
	5	学童期の発達①			1
	6	学童期の発達 ②			1
	7	青年期の発達			1
	8	成人期・中年期の発達			1
	9	高齢期の発達			1
	10	家族・家庭の意義と機能①			1
	11	家族・家庭の意義と機能②			1
	12	家族関係・親子関係の理解①			1
	13	家族関係・親子関係の理解②			1
	14	子育ての経験と親としての育ち①			1
	15	子育ての経験と親としての育ち②			1
	16	子育ての経験と親としての育ち③			1
	17	子育てを取り巻く社会的状況①			1
	18	子育てを取り巻く社会的状況②			1
	19	ライフコースと仕事・子育て①			1
	20	ライフコースと仕事・子育て②			1
	21	多様な家庭とその理解①			1
	22	多様な家庭とその理解②			1
	23	特別な配慮を要する家庭①			1
	24	特別な配慮を要する家庭②			1
	25	子どもの生活・生育環境とその影響①			1
	26	子どもの生活・生育環境とその影響②			1
	27	子どもの心の健康にかかわる問題①			1
	28	子どもの心の健康にかかわる問題②			1
	29	子どもの心の健康にかかわる問題③			1
	30	まとめ 終末テスト			1
	合計時間数				30
教科書	子ども家庭支援の心理学（中央法規出版）				
時間外学習	教科書・確認テスト・プリント等を使用した予習、復習 子どもや子育て家庭をめぐる社会の状況に関心を持って日々の生活を送る				
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	子どもの食と栄養	担当者	仲尾次 えりか	科目必修区分	必修
授業概要	小児の発達・発育の特性、栄養に関する基本的な知識を踏まえ、小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、食生活、集団給食、職位の重要性を知る。				
到達目標	小児期における心身の発達段階に応じた栄養法、食生活、集団給食(保育所給食)食育の重要性を知る。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	栄養学について 沖縄の健康状態と現状			1
	2	第1講 子供の健康と食生活の意義			1
	3	第2講 栄養の基本			1
	4	第3講 栄養素の種類とはたらき			1
	5	第4講 日本人の食生活の目標			1
	6	第5講 献立作成・調理の基本			1
	7	第6講 乳児期の授乳の意義と食生活			1
	8	第7講 乳児期の離乳の意義と食生活			1
	9	第8講 幼児期の心身の発達と食生活			1
	10	第9講 学童期・思春期の心身の発達と食生活、生涯発達と食生活			1
	11	第10講 食育における養護と教育の一体性			1
	12	第11講 食育の内容と計画および評価			1
	13	第12講 地域や家庭と連携した食育の展開			2
	14	第13講 家庭や児童福祉施設における食事と栄養			2
	15	第14講 特別な配慮を要する子供の食と栄養①			2
	16	第15講 特別な配慮を要する子供の食と栄養②			2
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				20
教科書	新 保育ライブラリ 子どもの食と栄養				
時間外 学習	事前に教科書を熟読し、内容理解に努める				
	レポート提出				
成績評価 方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする				
	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	実技	講義時期	通年
授業科目	子どもの食と栄養SC	担当者	仲尾次えりか	科目必修区分	必修
授業概要	小児の発達・発育の特性、栄養に関する基本的な知識を学ぶ				
到達目標	保育者としての小児期に適切な食事を提供できるよう、各時期の特性や栄養について知り、調理の技能の習得をめざす				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	栄養媒体について①			1
	2	栄養媒体の作成			1
	3	栄養媒体の作成			1
	4	栄養媒体の発表			1
	5	栄養絵本について			1
	6	栄養絵本について			1
	7	幼児食について			1
	8	離乳食について			1
	9	幼児期の栄養について			1
	10	幼児食実習			1
	11	幼児食実習			1
	12	幼児食実習			1
	13	離乳食について			1
	14	離乳食実習			1
	15	離乳食実習			1
	16	ミルク・市販のベビーフードについて			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	新 保育ライブラリ 子どもの食と栄養				
時間外学習	授業「子どもの食と栄養」にて理論を学び、スクーリング前に事前学習をする。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス						
令和5年度	学校名: エルケア医療保育専門学校					
学科・学年	こどもみらい総合科2年		授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	教育相談		担当者	仲程 斎人	科目必修区分	必修
授業概要	時代とともに子育てに関する悩みは多様化している。「息子がいじめにあつてます」「家では問題ないけども、園では問題児」「障害があるかもしれない」「あの保育士さん嫌い」等、千差万別、人それぞれに子育てへの悩みは存在する。このような場面に遭遇した際の保護者理解や対応、支援方法を学ぶ。また、開発的な取り組みについても事例を交えて伝えていく。					
到達目標	保護者の心をサポートする者としての基本的な考えや方法がわかる。実践する際のポイントや開発的な取り組みについても受講生なりの考えや見通しを持つ。					
授業計画	内 容				授業時間数	
	1	授業ガイダンス(各自の自己紹介、オリエンテーション等)			1	
2	第1章 よりよい子育て支援のために			1		
3	第2章 子育て支援に生かすカウンセリング理論			1		
4	来談者中心療法、精神分析、アドラー心理学、ユング心理学、その他			1		
5	第3章 子育て支援に生かすカウンセリングの技法			1		
6	カウンセリングの実際 かかわり技法 ワーク(基本的傾聴の習得)			1		
7	○レポート<1冊目> 提出に向けての準備と作成 ※カウンセリングスキルのうち、「傾聴のスキル」「応答のスキル」「質問のスキル」について説明し、それらを幼児教育の現場で子どもや保護者への支援にどのように活用することができるか考え、まとめなさい。(1,500字)			1		
8				1		
9	第4章 日常の保護者とのかかわり方			1		
10	演習(グループに分かれ、模擬相談。その後感想を共有し理解を深める)			1		
11	第5章 養育困難をかかえる保護者への支援			1		
12	養育困難者の内実、支援、虐待対応			1		
13	第6章 障害のある子どもをもつ保護者への支援			1		
14	障害受容、神経発達障害の種類と支援方法			1		
15	第7章 精神疾患の疑いのある保護者の理解と対応			1		
16	保護者対応、気分障害			1		
17	○授業の振り返り「学びの確認」:第1章、第2章、第3章、第4章			1		
18	○科目終末試験対策:NO.1、NO.2、NO.5、NO.7、NO.9、NO.10			1		
19	第8章 親としての成長を支える			1		
20	(第6章 障害のある子どもをもつ保護者への支援と兼ねる)			1		
21	第9章 子育て支援に生かす構成的グループエンカウンター			1		
22	①インストラクション②ウォーミングアップ(タコとタイ)、 ③エクササイズ(質問じゃんけん、似顔絵かき、他己紹介、アドジャントーク)④シェアリング			1		
23	第10章 親の会へのサポートの実際			1		
24	親の会を行う意義、子育てに関する仲間作り			1		
25	○レポート<2冊目> 提出に向けての作成と提出 ※子どもの登校しぶりに関して、具体的な行動、背景となる子どもの心理的要因、環境的要因について説明しなさい。また登校しぶりを示すことにも対し、カウンセリングマインドを生かした教師の支援の方法について考え詳しく述べなさい。(1,500字)			1		
26				1		
27	○授業の振り返り「学びの確認」:第5章、第6章、第7章、第8章、第9章			1		
28	○科目終末試験対策:NO.3、NO.4、NO.6、NO.8、NO.11、NO.12			1		
29	第11章 保育者として自分と向き合う			1		
30	より良い保育士像、どんな保育士になりたい? ○科目終末試験対策:試験問題の確認と持ち込み「ノート」の整理			1		
	合計時間数			30		
教科書	石川洋子編集『子育て支援カウンセリング～幼稚園・保育所で行う保護者の心のサポート～』図書文化社					
時間外学習	教科書等にて予習復習を兼ねた課題提出 レポート提出、試験					
成績評価方法	近大試験の規定により、結果60点以上を合格とする 学校基準により4段階評価とする					
担当詳細	実務家	備考				
実務経験紹介	障害児(者)相談支援事業所、保育所等訪問支援事業所 代表(現任)					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年		授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	教職概論		担当者	山下 守	科目必修区分	必修
授業概要	1.教職の意義及び教師の役割・職務内容を学ぶ。 2.教職の世界についての歴史、制度、実態などを理解し、教職に関する意識を高める					
到達目標	1.現代日本における学校教育の中で教師に科せられた課題とは何か、また教職の意義、教員の役割等について理解する。 2.教育現場に対する知見を広げ、正確に理解すること。 3.積極的に課題を発見し、考えをまとめ、発表する。					
授業計画	内 容					授業時間数
	1	オリエンテーション 本講義の概要や目標を示し、授業の進め方について解説する。				2
	2	教職とは何か「教師に求められる資質・能力」				2
	3	なぜ教師になりたいか「教師としての資質能力」～保育士の資質能力～				2
	4	教員への道～保育士になるには～				2
	5	日本における教師の歴史 「国家主義的教育体制の確立下における教師」「大正期、戦時下、戦後の教師」				2
	6	子どもの社会的発達の過程と社会化「社会的発達環境の変容」 「仲間集団の現状と子どもの社会的発達」「地域社会の教育力の再構成」				2
	7	学校に関わりをもつ人々「チームとしての学校」 ～保育園・施設におけるチームワーク～				2
	8	レポート/テスト				2
	9	保育・教育とカウンセリングマインド 「保育・教育の場での対応の実務」				2
	10	教師の新たな役割「学校における社会体験とキャリア教育」				2
	11	教師と法律の関係「教育職員免許法と教員養成の改革」「教師の身分と 服務義務」「教師にかかわるその他の法律」				2
	12	幼稚園・保育所・認定こども園「生活と遊び」「クラス担任の1日と一年」				2
	13	教育改革とこれからの教師				2
	14	まとめ これまでの授業を総括し、教師の現状について深く理解し、 基本的・専門的な知識について確認する。				2
	15	課題発表				2
	16					
	17					
	18					
	合計時間数					30
教科書	新艇 教職入門 一未来の教師に向けて一					
時間外 学習	・社会の教育に関するニュース・出来事を把握する					
	・自分の考えをまとめ、伝える工夫を研究する					
成績評価 方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題・発表(50P)】【レポート(30P)】で評価学校 基準により4段階評価とする					
担当詳細	教員		備考			
実務経験紹介						

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法		講義		講義時期		前期	
授業科目	教育方法論	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分		必修			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>•これからの社会を担う子ども達に求められる資質、能力を育成するために必要な教育の方法について考察する。</li> <li>•教育目的に適した指導技術(情報機器の活用も含め)を身につける。</li> </ul>								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>•保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、指導計画を立案することができる。</li> </ul>								
授業計画	内 容							授業時間数	
	1	教育方法論について(ノート作成)							2
	2	1章 教育方法論の基礎知識 ～原点としてのフレーベル～							2
	3	3章 環境を通して行う教育 ～幼稚園教育要領に基づき～							2
	4	4章 子どもの育ちと物的環境 ～周囲の物との関わりを援助する環境構成～							2
	5	5章 子どもの育ちと人的環境 ～コミュニケーション能力の基礎を培う任的環境～							2
	6	6章 子どもの育ちと社会的環境 ～地域社会を中心にした子どもの育ち～							2
	7	7章 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿と教育課程 ～幼稚園で育てようとしている資質・能力とは～							2
	8	8章 「主体的・対話的で深い学び」と教育方法の関係 ～幼稚園教育要領から学習指導要領まで～							2
	9	10章 幼児教育・保育における遊び ～遊びと学びのつながりについて～							2
	10	9章 幼児理解に基づいた評価 ～基本的な考え方と方法～							2
	11	11章 幼児教育・保育における計画と評価 ～カリキュラムマネジメントの必要性～							2
	12	12章 幼児教育・保育における情報機器(ICT)の活用 ～教育・保育を支援するためのICT活用～							2
	13	13章 情報活用能力と幼児教育・保育							2
	14	14章 幼児教育・保育のこれから ～これからの時代の「保育の質」を高めるために～							2
	15	指導計画を立案する							2
	16								
17									
	合計時間数							30	
教科書	幼児教育・保育のための教育方法論 垂水直樹・池田竜介編集 ミネルヴァ書房								
時間外学習	事前に教科書を熟読し内容理解に努める								
成績評価方法	近大試験基準により60点以上を合格とする 学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	教員	備考							
実務経験紹介									

## シラバス

令和 4 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	健康(指導法)	担当者	山田 大介	科目必修区分	必修
授業概要	(目的)乳幼児期は生涯にわたる心身の健康の基礎を培う重要な時期である。保育者は健康・安全の知識を自ら持つだけでなく適切な環境を子どもたちにわかりやすく伝えることが重要である。 (概要)1. 子どもにとって望ましい遊びと、家庭・園・地域社会の生活の過ごし方を見直し、優れた理論を実践化していく。				
到達目標	子どもの「こころ」と「からだ」の健康について必要な知識とその指導、援助の技術・技能獲得を目標とする。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	現代人の健康と生活			1
	2	健全な心身の発育・発達にみる乳幼児期の発達課題とその特徴			1
	3	乳幼児期・児童期の子どもの健康な生活と遊び			1
	4	領域<健康>に関する保育内容とその方法			1
	5	園における健康づくりのための保育指導とその援助のしかた			2
	6	園における保育・衛生・安全の管理とその問題点			2
	7	健康保育における四季の生活と遊び			2
	8	保育のなかの健康行事と安全保育			2
	9	健康生活と遊びの科学			1
	10	新しい時代を生きる子どもと健康			2
	11	試験			1
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	合計時間数				16
教科書	「保育出版社 健康 理論編」・オリジナル資料				
時間外学習	テキストを基に授業の予習復習を行う。				
成績評価方法	【出席(20P)】【授業態度(20P)】【提出課題(レポート)(60P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	教育実習事前指導	担当者	仲地 あやの	科目必修区分	必修
授業概要	1. 幼稚園の機能と役割について知る。 2. 幼稚園教諭として必要な実践的・実技的な基礎スキルを身に着け、幼稚園教育実習に備える。 3. 幼稚園教育実習での自己の目標と課題を明確にする。				
到達目標	1. 事例検討を通して子どもの変容、幼稚園教諭および幼稚園の役割を理解し、討議する。 2. 日誌の書き方や指導案の作成方法を理解し、実際に記述する。 3. 実技的な基礎スキルを身に着け、発表し合う。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	幼稚園教育の基本			1
	2	事例から学ぶ			1
	3	実習日誌の書き方			1
	4	指導案の考え方			1
	5	指導案の作成			1
	6	保育と児童文化財の活用について			1
	7	やってみよう、絵本・紙芝居の読み聞かせ			0.5
	8	手遊び、歌遊び、わらべうた等			0.5
	9	まとめ			1
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				8
教科書	幼稚園教育要領解説、実習ガイド「同文書院」				
時間外学習	牛乳パックや手袋などを利用して、事前に人形を作成しておき、当日持参すること。 また、手遊びを1つ考えて来ること。更に、好きな絵本を1冊持参すること。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【まとめレポート(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	音楽表現技術	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	過去2年間で身につけた声楽とピアノの技術を発展させ、より豊かな音楽表現をめざす。人前でピアノ伴奏ができるようになる。				
到達目標	・保育の現場で必要な曲を一通り弾けるようになる ・クラス全員の前で弾き歌いができるようになる ・クラス全員が歌う中でピアノ伴奏ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	声楽 クラス全体基礎練習・童謡の歌唱			2
	2	声楽 グループレッスン			3
	3	声楽実技試験 記録票②③			2
	4	ピアノレッスン			5
	5	ピアノ 実技試験 記録票②③			4
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノの練習をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	音楽表現技術	担当者	島仲尚子	科目必修区分	必修
授業概要	過去2年間で身につけた声楽とピアノの技術を発展させ、より豊かな音楽表現をめざす。人前でピアノ伴奏ができるようになる。				
到達目標	・保育の現場で必要な曲を一通り弾けるようになる ・クラス全員の前で弾き歌いができるようになる ・クラス全員が歌う中でピアノ伴奏ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	声楽 クラス全体基礎練習・童謡の歌唱			2
	2	声楽 グループレッスン			3
	3	声楽実技試験 記録票②③			2
	4	ピアノレッスン			5
	5	ピアノ 実技試験 記録票②③			4
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノの練習をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	幼児と造形表現	担当者	黄金 千恵	科目必修区分	必修
授業概要	美術館等の公共施設の見学を通し、鑑賞学習について楽しく感性豊かに学ぶ。又、芸術文化に触れる喜びを体験する重要性を知り、子どもたちへ伝えていける保育者の育成を目指す。演習では「琉球玩具制作」を通し、伝承遊びと手作りおもちゃの素晴らしさを学び、次世代へと継承することの大切さについて考察する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設を活用する実習として、「沖縄県立博物館・美術館」を見学し、子ども達を引率するにあたっての注意点、作品鑑賞のマナー、芸術文化に触れることの楽しさをわかりやすく伝える工夫などについて学ぶ。</li> <li>・博物館で見学体験した昔の手作りおもちゃ(琉球玩具)を、色画用紙やソフトテープ、さらにアダンの葉などの自然素材を用いて制作し、自然と触れ合う喜びを味わい、失われゆく伝承遊びの大切さについて学ぶ。</li> <li>・道具や材料の安全で有効な扱い方を学ぶ。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	<1日目> ・沖縄県立博物館・美術館見学 ・感想文作成(見学を終えて) ・博物館、ふれあい体験室等、見学体験を通して、手作りおもちゃ(琉球玩具)について学習する。			8
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9	<2日目> ・琉球玩具制作 ・展示、作品鑑賞 ・レポート制作 (図画工作SCを終えての所感、伝承遊びについて)			8
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	レポート作成1500字				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	幼児と健康	担当者	知念 諒	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児と健康について理解を深める。</li> <li>・幼児期での運動あそびや身体活動、道具を使用した遊びなどの理解を深める。</li> <li>・幼児期の発育発達に合わせた運動遊びについて理解を深める。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の運動の重要性と幼児期の運動経験が生涯に与える役割を理解する</li> <li>・各種の運動あそびを素材とした短期の指導計画を作成することができる。</li> <li>・幼児期の発育発達を理解し、安全で効果的な運動遊びを実践することができる。</li> </ul>				
授業計画					授業時間数
	1	オリエンテーション、アイスブレイキング			1
	2	幼児期の運動遊びの重要性と発育発達についての(講義)			2
	3	運動遊び体験			2
	4	運動遊びの指導計画の立て方(講義)			1
	5	運動遊びの指導計画作成			3
	6	運動遊びの指導実践			6
	7	まとめ			1
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	オリジナル資料				
時間外学習	特になし				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	障害児保育	担当者	酒井 洋	科目必修区分	必修
授業概要	1. 障害とは何か、またノーマライゼーションの理念とは何かを学ぶ。 2. 各障害の特徴と対応を学ぶ。 3. 障害児保育の現状と課題を理解し、医療・保健、福祉、教育との連携の必要性を学ぶ。				
到達目標	障害児保育の基礎理念がノーマライゼーションであることを理解し実践できる。また、障害の中でも発達障害について、その特徴を理解し対応を実践できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	障害の概要と対象			1
	2	インクルーシブ保育と特別支援教育			1
	3	障害児保育の歴史的変遷			1
	4	知的障害児の理解と援助			1
	5	発達障害児の理解と援助			2
	6	感覚の特性と共感			1
	7	視覚・聴覚障害児の理解と援助			1
	8	肢体不自由児の理解と援助			1
	9	重症心身障害、医療的ケアとは			1
	10	障害の重い子どもとのかかわり			2
	11	個別の支援計画			1
	12	保護者や家庭に対する支援			1
	13	地域の専門機関との連携			1
	14	試験			1
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	よくわかる障害児保育 第2版 ミネルヴァ書房				
時間外学習	予習・復習				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	子育て支援	担当者	富盛 さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育士の行う子育て支援の特性、支援の展開、支援とその実際(内容・方法・技術)について、「事例」を通して、DVDや資料を基に授業を進め、援助技術を活用できるよう設題設定して練習する。				
到達目標	保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開を具体的に確認する。また、保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に確認する。				
授業計画	内 容				授業時間数
1	1日目 傾聴体験(実習報告会グループワーク) 子どもを巡る経済・社会状況(1) 指針改革の背景及び経緯、DVD1 プリントP1				1
2	子どもを巡る経済・社会状況(2) DVD、2子ども・子育て支援新制度 プリントP1～3				1
3	子育て支援と地域社会／子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(1) 指針改定の方向性と要点、指針第4章「子育て支援」内容学習前文① プリントP3～4				1
4	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習前文②、本文① プリントP4～6、資料1				1
5	構成的グループエンカウンターによる自己理解他者理解体験(フリーウォーク／バースデーライン／自己紹介と握手／豚の足／インタビュー)、マウスシールド				1.5
6	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(3) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文② プリントP6～9				1
7	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文③、DVD3 プリントP9～10、写本／1日目感想提出				1
8	2日目 子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文④、絵本を利用した受容練習 プリントP10～14、資料2				1
9	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文⑤、DVD4 プリントP14～15、資料3				1
10	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文⑥、DVD5 プリントP15～16、資料4				1
11	子ども・保護者と保育士、関係機関との連携・協力・協同／社会資源の活用・利用方法(2) 指針第4章「子育て支援」内容学習本文⑦、DVD6 プリントP17				1
12	事例研究グループワークと発表				1.5
13	面接の技術実践練習／自分を知る／タイプA行動／エゴグラム プリントP18～23、鏡				1
14	信頼関係樹立に向けてまとめ／人を支援するためには？(保育者同士の関係／自己と向き合う／自分でできるストレス解消法)／写本／2日目感想提出 プリントP20、26				2
	合計時間数				16
教科書	保育所保育指針解説書、担当者準備資料、近大指定「教育相談」テキスト				
時間外学習	保育所保育指針解説書第4章(P327～342)をしっかりと読んでおくこと。				
成績評価	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義、演習	講義時期	後期
授業科目	子育て支援	担当者	富盛 さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育士の行う子育て支援の特性、支援の展開、支援とその実際(内容・方法・技術)について、「事例」を通して、DVDや資料を基に授業を進め、援助技術を活用できるよう設題設定して練習する。				
到達目標	保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開を具体的に確認する。また、保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例等を通して具体的に確認する。				
授業計画	内 容				授業時間数
方法	学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考	1日午後「床に座る」などワーク有り。スカート、ヒール不可。		
実務経験紹介	保育士27年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	社会的養護Ⅱ	担当者	上原 健二	科目必修区分	必修
授業概要	わが国の社会的養護を必要とする子どもや家庭の状況を踏まえた上で、施設養護や里親の入所・委託中を中心に具体的な支援について学ぶ。家庭生活との連続性を踏まえて、入所・委託の前後のつながりを意識しつつ、家族再統合や社会的養育の視点を捉える。				
到達目標	施設入所や里親などの社会的養護の実際の支援について他者に説明できるようになる。 社会的養護を利用する子どもの生活がイメージできるようになる。 入所・委託の前後を踏まえて、家庭や地域社会との支援のつながりを認識できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション:“社会的養護内容”の理解について			1
	2	社会的養護における子どもの理解			2
	3	社会的養護の内容① 日常生活支援			2
	4	社会的養護の内容② 心理的支援			2
	5	社会的養護の内容② 自立支援			2
	6	社会的養護におけるソーシャルワーク			1
	7	アセスメントと個別支援計画①			2
	8	アセスメントと個別支援計画②			2
	9	社会的養護における家庭支援			1
	10	テストと振り返り			1
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	プリント等を配付する。				
時間外学習	授業前には「社会的養護Ⅰ」で学んだ知識を改めて確認しておく。 授業の終了後は各回の内容の振り返りを各自で行う。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	前期
授業科目	保育実習事前指導 I (保育所)	担当者	富盛 さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育実習指導授業を補完するものとして、日誌見本を写本する。また実習中に予測される子どもとの場面の対応をグループで議論し合ったり、掃除の方法や必要性、簡単なわらべ歌遊び、実習後の流れなどを知ることで、実習全般について具体的総合的に理解を深め意欲を高めることを目的とする。				
到達目標	保育実習の全体的な枠組みを理解し、実習に臨む心構えをつくる。実習日誌の書き方や、掃除用具の扱い方など具体的な体験を通して学習し、それらに関する知識と技術を身に付ける。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	日誌確認／発達確認(指針、サブテキスト、資料 I)			1
	2	グループワーク「こんなときどうする?」、発表、提出			1
	3	資料 II (実習ハンディブックより)			2
	4	DVD視聴「ゲンバビト(働いてから笑おう)ハプニング続出! 保育園の昼と夜」			0.5
	5	テキスト読み合わせ			0.5
	6	掃除実践(ほうき、モップ、雑巾絞り)			0.5
	7	資料 III わらべうた遊び実践			0.5
	8	資料 IV 実習後の流れについて(日誌提出方法、お礼状、報告書)			1
	9	日誌見本写本／感想提出			1
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				8
教科書	近大指定テキスト、保育所保育指針解説書、授業にて使用のサブテキスト、担当者準備資料				
時間外学習	実習準備授業(模擬保育)み積極的に取り組むこと。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考	掃除・わらべうた実践に適切な服装で参加。要掃除道具関連準備		
実務経験紹介	保育士27年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	保育実習事前指導 I (施設)	担当者	富盛 さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	施設における保育内容と養護、施設の役割と機能、施設実習日誌の書き方、指導案の書き方、実習後の流れなど、施設実習に関する基礎的部分を知ることが目的とする。				
到達目標	①保育士資格取得における保育実習の全体的枠組みを理解し、施設実習の重要性を確認し実習に臨む心構えを作る。②実習先施設全般について学ぶ。③実習日誌や指導計画に関わる概要を学ぶ。④実習後の流れを確認する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育士資格取得における必修科目としての施設実習の意味(プリント①、テキスト読み合わせ①、動画①「放課後児童デイ」)			1
	2	対象となる子ども・利用者の実態／何を見るか・どのように関わるか(テキスト読み合わせ②、動画②「長良医療センター後編」)			1
	3	実習課題(目標)の設定／実習日誌について(テキスト読み合わせ③・動画③「乳児院」)/乳児院			1
	4	動画④「児童養護施設」/児童養護施設/母子生活支援施設/児童自立支援施設/児童相談所・一時保護施設/児童心理治療施設/福祉型障害児入所施設(テキスト読み合わせ④)			1
	5	動画⑤「重症心身障害」/医療型障害児入所施設・QOL/児童発達支援センター(福祉型・医療型)/障害者支援施設・指定障害者福祉サービス事業所(テキスト読み合わせ⑤)			1
	6	実習の注意点/オリエンテーションについて/実習中こんな時どうする/現場の職員の声から学ぼう/守秘義務の重要性/動画⑥「作業所」(資料読み合わせ)			1
	7	報告会資料について/実習施設別学習			1
	8	まとめ/プリント①記入・感想提出			1
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
		合計時間数			
教科書	近大指定テキスト、実習報告会資料、担当者準備資料				
時間外学習	・各自の実習先HP等により事前学習 ・実習先場所の通勤方法確認、実習先または他の施設にてボランティア体験学習(任意)				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	各学生はスマホ持参。要動画視聴準備。		
実務経験紹介	保育士27年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習 I (保育)	担当者	各実習園	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育現場で保育を経験することにより、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのようにつながるか理解することができる。</li> <li>・実践を通じて、保育の技術、能力を向上させる。</li> </ul>				
到達目標	1、保育所の内容、昨日について理解する(保育所の1日の流れやプログラム理解など) 2、保育所における子どもの理解(年齢、月齢ごとの子どもの発達とその特徴など) 3、保育所における保育者の職務内容、役割などを理解する 4、日誌や指導案の書き方を学ぶ。 上記の観点から保育所における保育がどのようになされているか理解する				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	観察実習 ・各年齢別に観察実習を行い、乳幼児の実態、保育者の援助の仕方、保育の流れについて理解する			40
	2	参画型実習 ・実際に乳幼児に接し担任保育士の補助的活動を行い体験的に理解する ・学んだ知識や技術を現場で実践する(ピアノ、手遊び、部分実習含む)			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド				
時間外学習	保育研究、保育実習指導 I、保育実習事前事後SCを受講することにより保育実習を総合的に学ぶ				
成績評価方法	1、子どもとの関係(25点)2、保育の計画(25点)3、実践上の方法技術(25点)全体的な実習態度(25点) 総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	めぐみの森保育園 他各実習園				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習Ⅱ	担当者	島伸 尚子	科目必修区分	必修
授業概要	保育者として必要なピアノの技術を習得し、現場で活かしていくことを可能にする。音楽する喜びを知り、音楽を子供たちとのコミュニケーションツールとして活用できる技術と態度を身につける。				
到達目標	・保育の現場で歌われる歌を数多く知り、正しく歌えるようになる ・童謡のピアノ伴奏のレパートリーを増やす 曲数は各学生の進度による ・弾き歌いができるようになる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション			1
	2	自主練習と個人レッスン 季節の歌 ピアノ①			40
	3	自主練習と個人レッスン 生活の歌、動物・乗物の歌 ピアノ②			15
	4	自主練習と個人レッスン その他の歌 ピアノ②			24
	5	自主練習と個人レッスン 復習			20
	6	実技試験			20
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				120
教科書	音楽<ピアノ教本>、音楽<声楽教本>				
時間外学習	各自毎日ピアノの練習をすること				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	後期
授業科目	パソコン演習Ⅱ	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	・表計算ソフト(Microsoft Excel)を用いてビジネス社会における簡単なワークシートの作成とソフトの基本操作を身につける。				
到達目標	・簡単な表作成ができ、印刷ができる。 ・グラフや図形を用いて実務的な書類を作成できる。 ・Excel検定3級の取得				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション 表計算ソフトとは セルに入力できるデータの種類 四則演算 数式のコピー			2
	2	表作成 いろいろな貼り付け 列幅・行高の設定 罫線 セルの書式設定 (フォント 配置 表示形式)			2
	3	オブジェクトの作成 (図形の作成 ワードアート) 関数①(SUM AVERAGE MAX MIN) 数式のコピー(書式なしコピー)			2
	4	関数②(COUNT ROUND IF) 確認演習 関数③(RANK.EQ) 確認演習			2
	5	スパークライン 確認演習 データベース(テーブルとして書式設定 フィルタ 並べ替え)			2
	6	データベース 確認演習 グラフの作成 確認演習			2
	7	印刷設定 確認演習 練習問題1 問題5 確認テスト			2
	8	模擬試験1 採点と見直し			2
	9	模擬試験2 採点と見直し			2
	10	模擬試験3 採点と見直し			2
	11	模擬試験4 採点と見直し			2
	12	模擬試験5 採点と見直し			2
	13	模擬試験6 採点と見直し			2
	14	模擬試験7 採点と見直し			2
	15	サンプル問題 採点と見直し			2
	合計時間数				30
教科書	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集(2016対応)				
時間外 学習	授業時間内未消化問題の演習 タイピング能力の向上				
成績評価 方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	コンピュータ関連企業にて企業インストラクター歴1年6カ月				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科・2年次	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	基礎実践Ⅱ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	保育者は相手を中心に考え行動し、それを正しく伝える必要があります。保育実習生としての振る舞いの他、電話対応の実技を通し、配慮があり必要な情報を得ながら丁寧な言葉遣いを身につけることを目指します。ほかにビジネス文書知識や冠婚葬祭のマナーも学びます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話対応を通し、正確に情報を聞き相手に伝える力を身につける(伝言メモ作成)</li> <li>保育実習時の書類押印の仕方、個人情報の取り扱いを知る</li> <li>印象良い立ち居振る舞いができる</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育現場編:電話対応①(受信業務)グループ討議→ロールプレイング			2
	2	保育現場編:電話対応②(受信業務)グループ練習→実技試験			2
	3	保育現場編:電話対応①(発信業務)グループ討議→ロールプレイング			2
	4	保育現場編:電話対応②(発信業務)グループ練習			2
	5	保育現場編:電話対応③(発信業務)グループ練習→実技試験			2
	6	個人情報の取扱(漏えい事件を参考に、保育現場での対応策を考える)			2
	7	ビジネス文書(基本様式、メール・FAXの知識)			2
	8	ビジネス文書(あて名書き・押印のマナー)			2
	9	冠婚葬祭のマナー(上書き等)			2
	10	クレーム対応・食事のマナー			2
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				20
教科書	保育のマナーと言葉・オリジナル資料				
時間外学習	課題プリントやテキストの予習復習を行う				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	OA機器・自動車販売系企業での営業職歴 4年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら得意とするものを保育技術として活かせるよう研究する。</li> <li>・保育に関する知識や技術について研究を深める。(個人やチーム)</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で発表したり、子ども達との関わりの中で実践し技術を高める。</li> <li>・研究内容をプレゼンテーションする。(クラス内)</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育研究についてガイダンス			2
	2	パネルシアターについて調べる(パネルシアター制作含む)			20
	3	パネルシアターについて発表・実演			14
	4	パネルシアター発表振り返り			2
	5	自己課題について			2
	6	自己課題研究			21
	7	経過確認			6
	8	研究発表			10
	9	振り返り・今後の展開について			2
	10	保育現場(保育園・幼稚園・こども園)でのボランティア活動 (絵本読み聞かせ、エプロンシアター、パネルシアターなど)			10
	11	保育研究のための保育現場(保育園・幼稚園・こども園)訪問			4
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				93
教科書	最新 保育園幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	保育インターンシップ、制作内容決め				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	保育士勤務歴 22年				

## シラバス

令和 4 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習、講義	講義時期	通年
授業科目	実習指導Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習の全体的な枠組みを知る。</li> <li>・指導案の作成や実習日誌の書き方などに関わる知識と技術を身につける。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手遊び、絵本の読み聞かせなど各年齢に応じた教材選び実技ができる。</li> <li>・実習園の保育内容に沿った指導案の作成や各年齢に応じた実習記録が書ける。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習までのスケジュール確認/保育実習の目的・心構え/保育施設について			6
	2	実習先園について調べ学習			2
	3	実習前インターンシップについて(実施目的、電話かけ含む)			6
	4	各実習先保育園インターンシップ			4
	5	模擬保育準備			12
	6	インターンシップ振り返り(保育内容確認・指導案について)			2
	7	指導案作成			16
	8	実習日誌作成/実習前オリエンテーション準備			6
	9	模擬保育(振り返り含む)			26
	10	めぐみの森保育園インターンシップ準備			2
	11	保育実習お礼状作成			2
	12	保育実習振り返り・評価			4
	13	保育実習報告会準備			8
	14	保育実習報告会(リハーサル含む)			4
	15	令和4年度保育実習(保育園、施設)教育実習の実習先決め			6
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				106
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド/その他資料				
時間外学習	保育実習Ⅰ(各保育園にて10日間)責任実習準備				
成績評価方法	出席(5点)指導案(5点)授業態度(5点)課題・発表(5点)模擬保育(80点)				
	合計100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	保育士勤務歴 22年			

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら得意とするものを保育技術として活かせるよう研究する。</li> <li>・保育に関する知識や技術について研究を深める。(個人やチーム)</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園で発表したり、子ども達との関わりの中で実践し技術を高める。</li> <li>・研究内容をプレゼンテーションする。(クラス内)</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育研究についてガイダンス			2
	2	パネルシアターについて調べる(パネルシアター制作含む)			20
	3	パネルシアターについて発表・実演			14
	4	パネルシアター発表振り返り			2
	5	自己課題について			2
	6	自己課題研究			21
	7	経過確認			6
	8	研究発表			10
	9	振り返り・今後の展開について			2
	10	保育現場(保育園・幼稚園・こども園)でのボランティア活動 (絵本読み聞かせ、エプロンシアター、パネルシアターなど)			10
	11	保育研究のための保育現場(保育園・幼稚園・こども園)訪問			4
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				93
教科書	最新 保育園幼稚園の実習 完全マニュアル				
時間外学習	保育インターンシップ、制作内容決め				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	保育士勤務歴 22年				

## シラバス

5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	実習	講義時期	通年
授業科目	実務研究Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本実習の前に実践を通して、保育園の1日の流れや保育士の仕事内容を知る。</li> <li>・実践を振り返り実習記録を書く。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習内容を整理し、課題を発見することができる。</li> <li>・実習記録に必要な情報収集ができ記録の書き方が解る。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	学校で学んだ知識や技術をもとに現場での補助業務を行う。			6
	2	保育園の1日の流れや保育士の仕事内容、子どもへの関わり方を観察する			
	3	実践、観察を踏まえ実習記録を書く。			6
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				12
教科書	新訂 知りたいときにすぐわかる幼稚園・保育所・児童福祉施設等実習ガイド				
時間外学習	保育実習指導、保育実習事前事後指導、保育実習Ⅰ、また実務研修後、記録の書き方講座受				
成績評価方法	出席、実習態度で評価。				
	学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	保育士勤務歴 22年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科2年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。				
到達目標	学生クレド(感謝、感動、思いやり・気配り、明朗、挨拶、素直、プラス思考、チャレンジ精神、永久戦力)に基づいて行動することができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	【進級オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、年間スケジュール確認、学生証作成など			10
	2	【保育科交流会】 新入生歓迎を含めた(準備も含む)			10
	3	【新入生歓迎会】 大原・エルケア合同の全体スポーツ大会(場所:那覇市民体育館)			6
	4	【志講演会】 大原・エルケア合同の講演会			2
	5	【ビーチパーティ】 大原・エルケア合同のビーチパーティ			6
	6	【清掃ボランティア】 校舎近隣の清掃ボランティア実施(1年生合同)			2
	7	【性教育】 助産師の方を招いての講話			2
	8	【レポート・試験問題対策】 近大科目(試験、授業のレポート)			62
	9	【校内行事】 沖専各体育大会、その他行事			48
	10	【救急救命講習会】 KBC学園本部職員を講師に招き講習会			2
	11	救急救命学習			2
	12	自主学習(公務員採用試験対策、その他必要課題)			70
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				222
教科書					
時間外学習	各授業・行事においての事前準備や調べ学習を指示。 前後の各実施委員会活動				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 3年	授業方法		講義		講義時期		通年	
授業科目	乳児保育	担当者		石津 敦子		科目必修区分		必修	
授業概要	<p>・保育の現場では慣例的に0歳児から2歳児クラスの保育を「乳児保育」と呼んでいます。本授業ではこのことを踏まえ、2歳児クラスまでのこどもたちの保育について学びます。</p> <p>・近年、乳幼児期の保育・教育の重要性が語られるようになってきました。その背景を理解し、乳児保育に必要な技術と知識について学習します。</p> <p>・本授業では主に理論を中心に学習し、スクーリングにおいて実践的な技術習得を中心的な課題とします。</p>								
到達目標	<p>・子どもの育ちや保護者の子育てを支援する保育者としての役割を理解し、支援を行う上での必要な知識や技術を習得することを目標とします。</p>								
授業計画	内 容							授業時間数	
	1	オリエンテーション						1	
	2	乳児保育はなぜ必要か						1	
	3	乳児保育の歴史と現状①						1	
	4	乳児保育の歴史と現状②						1	
	5	知っておきたい法律のいろいろ①						1	
	6	知っておきたい法律のいろいろ② ワークシート①						1	
	7	「保育所保育指針」とは						1	
	8	「保育所保育指針」における乳児保育のポイント①						1	
	9	「保育所保育指針」における乳児保育のポイント②						1	
	10	「保育所保育指針」における乳児保育のポイント③ ワークシート②～⑦						1	
	11	人生の基礎としての乳児期①						1	
	12	人生の基礎としての乳児期②						1	
	13	乳児のこころの発達①						1	
	14	乳児のこころの発達②						1	
	15	乳児のことばの発達①						1	
	16	前期のまとめ 評価テスト①						1	
	17	乳児ことばの発達② 乳児のからだ①						1	
	18	乳児のからだ②						1	
	19	乳児保育における複数担任制						1	
	20	保育所で過ごす1日の流れ						1	
	21	保護者との連携を考えよう①						1	
	22	保護者との連携を考えよう②						1	
	23	発達の遅れと向き合う						1	
	24	保育環境の衛生管理						1	
	25	かみつき・ひっかき等トラブルの背景と保護者との連携						1	
	26	乳児保育における安全管理①						1	
	27	乳児保育における安全管理②						1	
	28	連絡帳の書き方 ワークシート⑧						1	
	29	保育の現場から考える乳児保育の現状と課題						1	
	30	まとめ 終末テスト						1	
	合計時間数							30	
教科書	初めて学ぶ乳児保育第3版（同文書院） 保育所保育指針解説								
時間外学習	教科書・確認テスト・プリント等を使用した予習、復習。								
	日々の生活で出会う乳幼児の姿に関心を持って生活する。								
成績評価方法	出席(5点) 確認テスト(5点) 授業態度(5点) 課題・発表(5点) 評価テスト(80点)で評価								
	学校基準により4段階評価とする								
担当詳細	教員	備考							
	実務経験紹介								

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 3年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	乳児保育SC	担当者	石津 敦子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児の発達の特徴を理解し、かかわり方を学ぶ。</li> <li>・演習や実習を通して、乳児保育に必要な技術を身につける</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満児の発育・発達を理解し、適切な援助やかかわりができる。</li> <li>・養護と教育の一体性を踏まえた生活援助や遊びについて説明できる。</li> <li>・演習や実習に積極的に取り組み、自らの意見を発表する。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション 赤ちゃん観の移り変わり			1
	2	乳幼児の発達① 発達表の作成			1
	3	乳幼児の発達② 発達表の作成			1
	4	乳幼児の発達③ 発達表の作成			1
	5	赤ちゃんの発達とアタッチメント①(ビデオ視聴)			1
	6	赤ちゃんの発達とアタッチメント②			1
	7	グループワーク① 抱っこの仕方 おんぶの仕方 オムツの替え方			1
	8	ブックスタート運動と絵本の読み聞かせ(2日目の絵本の読み聞かせの準備)			1
	9	実践 絵本の読み聞かせ①			1
	10	実践 絵本の読み聞かせ②			1
	11	グループワーク② 乳児の衣服の基礎知識 衣類の着せ方・脱がせ方			1
	12	授乳の仕方 母乳と人工乳 離乳食の基礎知識			1
	13	グループワーク③ 沐浴の仕方 清拭の仕方			1
	14	遊びのアイデア 手遊び歌遊び			1
	15	グループワーク復習			1
	16	まとめ			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				16
教科書	はじめて学ぶ乳児保育第3版 保育所保育指針解説				
時間外学習	乳児期にふさわしい絵本を持参する(2日目に実践します) 1日目の授業で学んだことをもとに絵本の読み聞かせの練習をしてくる				
成績評価方法	出席(5点) 授業態度(5点) グループワーク(30点) 課題作成(30点) 発表(30点)で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考	①9:00～9:50以降50分授業 ⑧17:00～17:30 昼休み12:00～13:00		
実務経験紹介					





## シラバス

R5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	講義、演習	講義時期	通年	
授業科目	子どもの保健	担当者	百名 奈保	科目必修区分	必須	
授業概要 (目的)	1、子どもの心身の成長発育を理解する 2、子どもに起こりやすい病気や事故について理解する 3、障害のある子どもの特徴を理解する 4、医学的・科学的な判断力(メディアリテラシー)を身につける					
到達目標	1、子どもの心身の成長発育を理解し、個別の対応ができる 2、子どもに起こりやすい病気や事故を知り、子どもへの接し方や事故対策を計画することができる 3、障害のある子どもに合った対応の仕方を見つけ、適切に保育ができる 4、医学的・科学的な判断力を身につけ、正しい情報提供ができる					
授業計画	総授業時間数	時間	授業回数	回	1回授業 50分	授業時間数
	1	健康の概念、子どもの発育・発達原則				1
	2	子どもの疾病の特徴、保健活動の記録				1
	3	重要な感染症、保健所における感染症対策ガイドライン				1
	4	保育現場における衛生管理				1
	5	呼吸器疾患				1
	6	消化器疾患				1
	7	循環器疾患				1
	8	泌尿・生殖器疾患				1
	9	中枢神経系疾患				1
	10	内分泌・代謝疾患、新生児マスキング				1
	11	血液、腫瘍性疾患				1
	12	アレルギー性疾患、整形外科疾患				1
	13	①確認テスト				1
	14	耳鼻咽喉科疾患、眼科疾患、皮膚科疾患、歯科疾患				1
	15	予防接種				1
	16	子どもの事故予防(グループワーク)				1
	17	子どもの事故予防(事例紹介)、SIDS				1
	18	産後のメンタルヘルス、虐待予防				1
	19	救急時の対応(発熱、熱中症、咳、頭痛、下痢、嘔吐)				2
	20	救急時の対応(発疹、鼻血、切り傷、頭部打撲、刺し傷、虫刺され)				2
	21	災害への備え				1
	22	症状別:受診のタイミング、ホームケア(グループワークを含む)				1
	23	月齢別運動発達と関わり方のポイント				1
	24	母乳と育児粉乳の利点・欠点				1
	25	②確認テスト、小児の生活と健康(入浴、むし歯予防、衣服のコントロールなど)				1
	26	子どもの気になる行動(夜泣き、夜尿症、爪かみ、チック、どもり、指しゃぶり)				1
	27	乳幼児保育のポイント(保育士向け研修より)、トイレトレーニング				1
	28	乳幼児の性教育、子育ての新常識(昔と今と変わったところ)				1
	29					
	30					
	合計時間数					30
教科書	「よくわかる子どもの保健」(ミネルヴァ書房)竹内義博・大矢紀昭 編					
時間外学習	教科書・プリントにて予習復習を行う					
成績評価方法	小テスト(前期/後期、2回実施予定)、グループワーク、授業内での質疑応答にて評価。 【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価					
担当詳細	教員	備考				
実務経験紹介						

## シラバス

5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	講義	講義時期	通年
授業科目	保育の心理学	担当者	伊志嶺 妙子	科目必修区分	必修
授業概要	発達心理学の基礎知識を習得し、子どもの発達理解を深め、保育実践において保育者の役割について考察する。				
到達目標	乳幼児期の子どもの発達を理解し、発達に即した援助の仕方を考えることができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	発達心理学とはなにか ～なぜ学ぶのか～ (めぐみの森保育園 動画)			2
	2	発達の理論について (調べ学習・グループワーク)			2
	3	言語の発達について ～どのように言語を獲得していくか～			2
	4	知的発達について ～どのように外界を認知していくか～			2
	5	感情の発達について ～感情の種類～ (グループワーク)			2
	6	社会性の発達について ～社会化の獲得はいつから～			2
	7	道徳性の発達について ～規範意識を身につけるとは～ (グループワーク)			2
	8	確認テスト			1
	9	実習で経験した事や事例検討・発表 (グループワーク)			10
	10	青年期の発達について ～青年期の心理的特徴～ (ペアワーク)			1
	11	成人期について ～仕事、結婚、余暇～			1
	12	高齢期の生活について ～人生100年時代～			1
	13	現代社会と発達			1
	14	確認テスト			1
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				30
教科書	保育の心理学 近畿大学九州短期大学通信教育部				
時間外学習	事前に教科書を熟読し内容理解に努める				
成績評価方法	【出席(5P)】【授業態度(5P)】【課題・グループワーク(5P)】【発表(5P)】【レポート(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	保育士勤務歴 22年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	実習・講義	講義時期	後期
授業科目	子どもの健康と安全	担当者	金城 香	科目必修区分	必修
授業概要	子どもの健康及び安全の確保は、子どもの生命の保持と、健やかな生活が確立することは保育の基本である。保育者は子供の健康状態や発育及び発達の状態に応じた判断・対応が求められる。子どもの健康と生命を守るための知識・技術の習得を目的とする。				
到達目標	日常生活や保育現場において起こりうる疾患を学び、外傷や事故などに対応することができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリエンテーション;保健の概要			1
	2	子どもの心と体の健康の意義			1
	3	小児の身体発育:身長・体重・胸囲・頭囲等の測定			1
	4	小児の疾病の特徴			1
	5	子どもの疾病の予防と適切な対応			1
	6	身体の清潔:沐浴			1
	7	バイタルサイン:体温・脈拍・呼吸・血圧の測定			1
	8	まとめ(1日目)			1
	9	事故防止及び安全対策:子どもの事故の特性			1
	10	" :事故防止・安全対策			1
	11	災害への備え			1
	12	体調不良や傷害が発生した場合の対応			1
	13	応急処置 CPR AED 気道異物除去法			1
	14	" 止血 ショック状態 熱中症など			1
	15	まとめ(2日目)			2
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	担当者作成資料				
時間外学習	授業「子どもの保健」にて理論を学び、スクーリング前に事前学習をする。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	保育実習事前指導Ⅱ	担当者	富盛 さゆり	科目必修区分	必修
授業概要	保育実習(保育所)での自己評価と課題・今後の学習目標について再度確認する。それに基づき「子どもの発達と発達に沿った活動」など具体的な内容学習や、自己紹介グッズ披露を通して、より実践的な内容を学習する。さらに「保育実習Ⅱ」に関する目的を明確にし「実習の心構え」を唱和し、実習後を見通した自己評価や自己課題について考察する。				
到達目標	「保育実習事前事後指導Ⅰ」、その他の教科で学習した内容を基盤に、保育所の理解、子どもや家庭への支援について理解を深める。指導計画の作成や記録など保育の実践力を養う。保育士としての自己の課題を明確化する。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	各自の実習課題発表／受け入れ園がどのような実習生を期待しているか			1
	2	子どもの発達の姿0・1・2歳			1
	3	子どもの発達の姿3・4・5歳			1.5
	4	子どもの発達の姿まとめ学習(提出用)			1
	5	自己紹介グッズ発表／「実習の心構え」唱和			1
	6	実習中間チェックについて			0.5
	7	子どもの発達に沿った実技紹介(まんまるさん、他)			0.5
	8	実習中の行事について(慰霊の日に関連して絵本紹介)			0.5
	9	実習後の流れ確認、質疑応答、提出プリント仕上げ作業、感想等提出			1
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				8
教科書	近大指定テキスト。保育所保育指針解説書。授業にて使用中のサブテキスト。担当者準備資料				
時間外学習	保育実習Ⅱの目標を考え発表準備。自己紹介グッズの製作と発表練習。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	実務家	備考	各自の保育実習Ⅰ日誌・自己紹介グッズ持参。		
実務経験紹介	保育士27年				

## シラバス

令和 5 年度

学校名： エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 3年	授業方法	講義・演習	講義時期	後期
授業科目	保育内容総論	担当者	糸満 健次郎	科目必修区分	必修
授業概要	保育所保育での子どもの育ちをめぐる現状と課題、保育におけるあそびの位置づけの理解と実践。保育の総合性を踏まえての指導計画の立案を考察する。				
到達目標	子どもの最善の利益について多角的に思考し、保育所保育における様々な保育実践があることに気づき様々の保育観を構成できるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育の歴史・子育てをめぐる現状と課題			2
	2	保育所保育指針の手引き			2
	3	幼児期の終わりまでの育ってほしい10の姿			2
	4	保育と五領域とのつながり			2
	5	立案の必要性(全体的な計画・年間案・月案・週案・個人案・食育計画)			4
	6	あそびの実践			1
	7	子どもの心をよみとる(グループワーク・事例検討)			2
	8	子どもの最善の利益とは？(グループワーク)			1
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	保育内容総論 あなたならどうしますか？ /保育所保育指針				
時間外学習	保育観連科目の復習を行う。				
成績評価方法	出席(5P)、確認テスト(5P)、授業態度(5P)、提出課題(5P)、評価テスト(80P)で評価 学校基準により4段階評価とする。				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科 3年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習 I (施設)	担当者	各実習施設	科目必修区分	必修
授業概要	・施設現場で養護と療育を経験することにより、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのように繋がるか理解することができる。				
到達目標	1. 施設の内容、機能などを知る(1日の流れ、子どもや障がい者の活動など) 2. 施設保育士の職務内容及び役割、またほかの職員とのチームワークなどを知る 3. 子どもや障がい者を取り巻く社会や家族の問題について認識する 4. 日誌の書き方を学ぶ				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	実習前半 ・位置の流れを体験し、生活プログラムを覚える ・対象者や職員との関わりを通して、日常生活業務に参加する ・施設職員の業務分担、チームワーク及び勤務体制を理解する ・対象者の特性(心身の発達状況、障害の程度)を知る ・対象者との関係づくり(コミュニケーションの取り方)を深める ・保育士の職務に参加し、養護内容(日常生活支援、特別活動支援、作業、健康管理)などを実践する			40
	2	実習後半 ・可能な範囲でケーススタディーを行う ・職員の指導のもとに学習指導、余暇指導、生活指導の一部を職員に代わって担当し、これまでの指導を基に具体的な養護技術を高める			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	実習前インターンシップ、施設実習指導授業、保育実習事前事後指導 I (施設)を受講し、内容を深める				
成績評価方法	各実習園での実習担当者評価による(出勤状況、児童に対する態度、現場の職員・児童の保護者に対する態度、保育、養護の技術)を総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	社会福祉法人袋中園 他各施設				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	保育実習Ⅱ(保育)	担当者	各実習園	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育実習Ⅰ」を通して学んだ技術と理論を基礎として、保育士として必要な資質、能力、技術を向上させる。</li> <li>・子育て支援をするために必要な知識・技術とニーズに対する理解力・判断力を養うことができる。</li> </ul>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.子どもの年齢や発達に応じた保育や遊びの展開を行う</li> <li>2.その場の状況に応じた子どもへの対応と保育について知る</li> <li>3.問題のある子どもや保護者に対する対応について知る</li> <li>4.延長保育や休日保育、育児相談など子育て支援事業の理解</li> <li>5.保育の計画、実践、観察、記録及び自己評価等の実践と考察(部分実習、全日実習)</li> <li>6.保育士としての自己の課題を明確化する</li> </ol>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	観察実習 ・各年齢別に観察実習を行い、乳幼児の実態、保育者の援助の仕方、保育の流れなどについて理解する			40
	2	参画型実習 ・実際に乳幼児に接し担任保育士の補助的活動を行い体験的に理解する ・学んだ知識や技術を現場で実践する(ピアノ、手遊び、部分実習含む) ・全日実習・部分実習			40
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				80
教科書	新訂 幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	保育研究、保育実習指導Ⅱ、保育実習事前事後ⅡSCを受講する事により、保育実習を総合的に学ぶ				
成績評価方法	各実習園での実習担当者評価による(子どもとの関係、保育の計画、実践上の方法技術、全体的な実習態度)を総合評価として100点満点で評価する				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	めぐみの森保育園 他各実習園				



## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	実習	講義時期	前期	
授業科目	教育実習Ⅱ	担当者	各実習園	科目必修区分	必修	
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園における教育内容や幼稚園の機能について、体験を通して理解する</li> <li>・部分実習または、全日実習の指導計画を立案する</li> </ul>					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門教育科目で獲得した幼児教育に関する知識、技能を活用しながら、実践的指導力を体験的に、総合的に高めることができる。</li> <li>・教育(幼稚園)実習で行う部分実習または、全日実習の指導計画を立案することができる。</li> </ul>					
授業計画	内 容				授業時間数	
	第3週	・部分実習、全日実習の指導計画の作成及び指導を行う			40	
	第4週	・幼稚園教諭としての保育技能の習得及び態度の養成			32	
	↓	・幼稚園と家庭との連携の内容と方法の理解			8	
		合計時間数				80
	教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実習事前指導「近大テキスト」</li> <li>・保育園・幼稚園の実習「林 幸範、石橋 裕子編著 成美堂出版」</li> </ul>				
時間外学習	保育研究、教育実習指導、教育実習指導SC、保育教職実践演習SCを受講することにより、教育実習を総合的に学ぶ。					
成績評価方法	各実習園での実習担当者評価による(実習生としての基本的態度、観察と記録、実習園の理解、保育内容の指導、子どもとの関り)を総合評価として100点満点で評価する					
担当詳細	実務家	備考				
実務経験紹介	さつきこども園 他各実習園					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	保育実習指導Ⅱ	担当者	伊志嶺 妙子 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習Ⅱに向けて目標設定を行い、課題解決の方法について考える。</li> <li>・実習園について調べ、保育内容を理解し指導案を考える。</li> <li>・手遊びや読み聞かせ等の保育技術の確認。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の流れに合わせた活動準備ができる</li> <li>・指導案(部分、責任実習)を作成することができる</li> <li>・手遊びや読み聞かせ、遊び等の保育技術を向上させる</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	スケジュール確認 / 保育実習Ⅱに向けて心構え			2
	2	保育実習Ⅰのを振り返り(実践記録、評価表参照)			2
	3	各実習園について調べる			2
	4	指導案作成(制作物作成)			16
	5	オリエンテーション準備/説明			4
	6	実習前インターンシップ(説明 振り返り含む)			3
	7	保育技術(絵本・手遊び・おもちゃ作り等)/模擬保育(希望者)			8
	8	実習最終確認			1
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	合計時間数				38
教科書	幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド				
時間外学習	「保育実習Ⅱ」各保育園施設にて実践的な学びをする				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	施設実習指導	担当者	伊志嶺 妙子 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の種別による機能や目的を知る。</li> <li>利用児(者)、入所児(者)の実態を知りどのような支援が必要か考察する。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各自の実習施設の概要について説明できる。</li> <li>各実習施設に応じた保育者の役割、専門的なケアについて具体的に述べる。</li> <li>部分実習指導案を作成し、日誌記入ができる。</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	施設実習に向けてスケジュール確認/施設実習の目的・心構えについて			2
	2	実習先の理解(グループワーク)※各施設パンフレット参照			2
	3	インターンシップ・実習前オリエンテーション準備(アポ取り)			2
	4	インターンシップ振り返り			1
	5	指導案作成(製作・集団遊び・リズム遊び・運動遊etc)			11
	6	日誌の書き方			4
	7	※4月21日(金)自宅学習日 実習先施設訪問 (パンフレット・オリエンテーション日程決め)			
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	合計時間数			22	
教科書	施設実習「新版」 民秋言、小田豊、栃尾勲、無藤隆共著 (北大路書房)				
時間外学習	「保育実習Ⅱ(施設)」にて各施設で実践的に学ぶ				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名:エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	前期
授業科目	教育実習指導	担当者	伊志嶺 妙子 瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育、教育の違いを再確認し、認定こども園の機能や子どもの実態を把握する。</li> <li>・教育実習園について調べる。</li> <li>・幼稚園教育要領及び実習園の幼児の実態を踏まえ指導案を考える。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習園の特色(幼稚園、認定こども園の相違など)と組織体制を理解する。</li> <li>・指導案(部分、責任実習)を作成することができる。</li> <li>・幼稚園教諭の職務、一日の教育活動内容を理解し記録を作成することができる</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	スケジュール確認/教育実習の目的、心構えについて			2
	2	幼稚園、認定こども園の教育、保育内容について理解する			2
	3	実習園をについて調べる			2
	4	指導案(部分、責任)作成及び教材研究(手遊び・製作・集団遊び)			20
	5	実習日誌作成及びオリエンテーション電話かけ			2
	6	オリエンテーション書類準備			2
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	合計時間数				30
教科書	・教育実習事前指導「近大テキスト」・保育園・幼稚園の実習 成美堂出版				
時間外学習	保育研究、教育実習指導SC、保育教職実践演習SCを受講することにより、教育実習を総合的に学ぶ。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年次	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	ピアノ演習Ⅲ	担当者	大宜見 久仁子	科目必修区分	必修
授業概要	・保育現場の実践に直結するピアノ曲や「子どもの歌」のレパートリーを増やしましょう。既成の楽譜のメロディーを見てコードで伴奏できる力を身に着ける練習をします。44時間目からは、保育発表会に向けた練習を進めていきます。				
到達目標	・「生活・行事のうた」「季節・自然のうた」「あそびうた」などから、5曲以上 暗譜で演奏できる。 ・メロディーにあったコードを考えて伴奏できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	ハ長調、ト長調、ヘ長調、ニ長調の音階と和音の練習			1
	2	「おはよう」メロディーの練習。メロディーに合うコードを探すブロックコード奏			2
	3	「おはよう」伴奏を工夫して両手で合わせる。			1
	4	「おべんとう」のメロディーに合うコードを探す。ブロックコード奏			2
	5	「おべんとう」伴奏を工夫して両手で合わせる。			1
	6	「おはよう」「おべんとう」の楽譜をみてコードを確認する。曲の最後を広げ			1
	7	「はをみがきましょう」「せんせいとおともだち」ブロックコード奏。伴奏変奏			3
	8	「はをみがきましょう」「せんせいとおともだち」の楽譜を見てコードを確認する。新しいコードを取得する			2
	9	「おかたづけ」「ハッピーバースデー・トゥーユー」伴奏付け、「ブロックコード奏」			3
	10	「おかたづけ」「ハッピーバースデー・トゥーユー」伴奏変奏			1
	11	「ハッピーバースデー・トゥーユー」楽譜を見て和音の展開から始まる伴奏の練習			2
	12	「かたつむり」「シャボン玉」メロディーに合うコードを探す。ブロックコード奏			3
	13	「かたつむり」「シャボン玉」ブロックコード奏。伴奏変奏			2
	14	「かたつむり」「シャボン玉」ミニ発表会。暗譜			1
	15	「とんぼのめがね」「大きな栗の木の下で」ブロックコード奏、暗譜			4
	16	「山の音楽家」ハ長調、ト長調、ヘ長調、ニ長調でブロック奏			4
	17	「チューリップ」ヘ長調、ハ長調、ト長調、ニ長調への移調。左手だけブロックコード奏			2
	18	「チューリップ」ヘ長調、ハ長調、ト長調、ニ長調への移調。メロディー練習			3
	19	「きよしこの夜」ブロックコード奏。両手			2
	20	「きよしこの夜」楽譜のリズムで左手練習。両手			3
	21	保育発表会の練習。ピアノソロ、ピアノ連弾、ハンドベル、手話ソング、全体合唱等			7
	合計時間数				50
教科書	「音楽ピアノ教本」「マイ・レパリー」ヤマハ出版より「簡易伴奏こどもの歌ベスト10				
時間外学習	次の授業で取り扱う曲のメロディーをしっかり弾くことができるように自主練習を重ねましょう。 授業で演習した曲は暗譜をしてレパートリーを増やしていきましょう。				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習	講義時期	後期
授業科目	パソコン演習Ⅲ	担当者	仲里 優子	科目必修区分	必修
授業概要	Excel・Wordを利用して保育現場を想定した書類が作成できることを目的とする				
到達目標	保育の現場で使用する書類が作成できる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	Microsoft Excelを使って書類作成(実習日誌作成)			2
	2	Microsoft Excelを使って書類作成(履歴書作成)			2
	3	Microsoft Wordを使って書類作成(クラスだより)			4
	4	保育現場を想定した書類作成			
	5	(自身の家族へ向けて、学校での様子を伝えるおたよりを作成する)			
	6				
	7	Microsoft Excelを使って書類作成			2
	8	保育現場を想定した書類作成			
	9	指導案作成(データ入力 図形作成等)			
	10	家庭調査票作成(白紙の状態から印刷レイアウトまでを想定した書類を作成)			
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				10
教科書	参考資料 プリプリイラストカット&文例 世界文化社 2011年6月 ¥3024				
時間外学習	授業時間内未消化問題の演習				
成績評価方法	提出課題で評価				
担当詳細	実務家	備考			
実務経験紹介	コンピュータ関連企業にて企業インストラクター歴1年6カ月				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	講義・演習	講義時期	前期
授業科目	志学Ⅱ	担当者	山越 優毅	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」について思考する事を通して、社会人として働くうえで知識・技術だけではなく豊かな人間性を兼ね備えた学生の育成を目的とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い影響を受け(感化され)、自らのあり方を考える事が出来る</li> <li>・知行合一、学んだことをもとに考え、伝え、共に行動する意義に気づく</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	志学Ⅱ 序章			2
	2	志学Ⅱ 第1章 志とは			2
	3	志学Ⅱ 第2章 「志」高く生きた人に学ぶ ※ロールモデルの発表			4
	4	志学Ⅱ 第3章 感化力(よい影響を受ける力)			2
	5	志学Ⅱ 第4章 考える力(「知行合一」を高める力)			2
	6	志学Ⅱ 第5章 伝える力(想いを言葉に変える力)			2
	7	志学Ⅱ 第6章 私の「志」			2
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	KBC学園 志学Ⅰ・Ⅱ				
時間外学習	・世界の動き、日本の課題、若者の意識などのデータ・情報と向き合う				
	・先輩(大人)や同世代の考え・意識に触れ、自分自身を振り返る				
成績評価方法	【履修科目】				
	出席率80%未満は【不可】となるので補講や課題で【履修】とする				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	親学	担当者	山越 優毅	科目必修区分	必修
授業概要	親学を軸に、「親としての学び」「教育者としての親」について学習する事で、自身のこれまでの成長に「感謝」すると共に、礼儀や日本人としての自信、誇りについて学ぶ事を目的とする。				
到達目標	学生自身が将来築く家庭像をイメージできる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	親学とは			1
	2	親学の必要性			1
	3	家庭や親の教育力の低下			1
	4	家庭教育の影響①、②			1
	5	親学の理念と基本			1
	6	親学の目指すもの			1
	7	親について			1
	8	母性的、父性的なかかわり			1
	9	子どもについて			1
	10	親学勉強会(子育て講演会)PPデータ紹介			1
	11	家族・家庭について			1
	12	子育てについて			1
	13	親自身が成長するために			1
	14	子どもの人間性をはぐくむために			1
	15	愛のある家庭をつくるために			1
	16	子どもの発達段階ごとの特徴と親の関わり方			1
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				16
教科書	プリント(自主製作)				
時間外学習	特になし				
成績評価方法	【履修科目】				
	出席率80%未満は【不可】となるので補講や課題で【可】とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習	講義時期	通年
授業科目	保育研究Ⅲ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習や就職先で活用するための自己紹介グッズや責任実習に向けた製作を行う</li> <li>・保育現場での行事参加企画や、自ら学びたい分野を探求し、スキルアップに繋げる</li> <li>・自宅学習で効率的かつ実践力のある学びを通し、主体性を育てる</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作活動を通し技術向上を図り、環境整備のスキルを身につける</li> <li>・実習や就職後に活かせる手遊びや読み聞かせ等スキルを身につけ、堂々と披露できる</li> <li>・責任実習における教材研究をし、実習の高評価取得を目指す</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	・新生児への壁面製作			6
	2	・HR教室環境整備(壁面製作:誕生表、係担当表等)			6
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育、施設、幼稚園実習に向けて自己紹介グッズやおもちゃ製作</li> <li>・絵本の読み聞かせ、手遊び種類を増やす等の研究、技術向上を図る</li> <li>・自らの特技を伸ばす</li> </ul>			18
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設で行われる行事への参加</li> <li>担当者との打合せ・ダンス練習・衣装製作等</li> </ul>			10
	5	・自ら学びたい分野の探求			10
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
		合計時間数			
教科書	幼稚園・保育所・児童福祉施設等 実習ガイド等				
時間外学習	自己紹介グッズ製作・実習準備				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習・講義	講義時期	通年
授業科目	総合学習Ⅲ	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	教育理念に掲げる「豊かな人間性」を育むため、学内外の様々な授業や行事を通して協調性・思いやり・気配り・積極性・感謝など自身の体験を通して身につける科目として位置付ける。 金曜自宅課題(公務員試験勉強・業界に関する探求活動)時間に充てる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各行事の企画、準備、運営が実行委員を中心に展開され、協働精神を身につける</li> <li>就職後をイメージし、自ら身につけたい知識や技術を学び、主体性を身につける</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
1	【進級オリエンテーション】 目標設定、手引きの読み合わせ、年間スケジュール、行事委員決めなど				10
2	【就職研修】 心構え、求人票の見方、社会保険制度、活動の進め方、求職票・内定届の記入				4
3	【新入生歓迎会】 旭町校舎の全体スポーツ大会				6
4	【志講演会】 旭町校舎で実施する講演会の事前学習及び振り返り				6
5	【ビーチパーティ】 旭町校舎のビーチパーティ				6
6	【性教育】 助産師の方を招いての講話				3
7	【卒業生講話・園長講話】 保育園、こども園、児童養護施設、障がい者支援施設に勤務する卒業生や園長先生を招いて講話を行い、働くという心構えを持つ機会とする				10
8	【実習報告会】 2年生に向けた実習(保育Ⅱ、施設、教育ⅠⅡ)報告会の実施				16
9	【ボランティア活動】 夏まつりやクリスマス会ボランティアの企画、準備、運営、振り返り				16
10	【資格申請手続き】 保育士・幼稚園教諭免許取得に伴う申請書作成				45
11	【課題探求】自らの興味ある分野への学び				16
12	【保育発表会】演目、担当、準備物などの話し合い				15
13					
14					
15					
	合計時間数				153
教科書	自習室にある専門書を活用する				
時間外学習	各授業や行事・手続きにおいての事前準備や調べ学習を行う				
成績評価方法	【出席(5P)】【確認テスト(5P)】【授業態度(5P)】【提出課題(5P)】【評価テスト(80P)】で評価 学校基準により4段階評価とする				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

## シラバス

令和 5 年度

学校名: エルケア医療保育専門学校

学科・学年	こどもみらい総合科3年	授業方法	演習・実技	講義時期	後期
授業科目	保育発表会	担当者	瀧石 智美	科目必修区分	必修
授業概要	3年間学んできた福祉・保育に関する知識・技術を活用し、その集大成としての演劇をチームで作成することにより、これからの保育現場でさらに発展させていく力を養う機会とする				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者としての専門的な知識・技術を習得する</li> <li>・企画運営力が身につく</li> <li>・チームワークの必要性を理解し、協力しながらプログラムを完成する力が身につく</li> </ul>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	保育発表会演目決め・役割決め			4
	2	テーマを決める・組織表作成			4
	3	演目毎で練習・衣装やプログラム表等の作成			24
	4	会場担当者との打ち合わせ・2年生スタッフとの役割打ち合わせ			4
	5	学内リハーサル・本番会場リハーサル・本番・片付け・振り返り			30
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	合計時間数				66
教科書	自習室にある参考書や音源を使用する				
時間外学習	衣装・小物製作、ピアノ自主練、オペレッタやダンスの練習、合唱練習				
成績評価方法	成績評価は行わない				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					